

4-8. 子育て支援施設

(1) 対象施設一覧

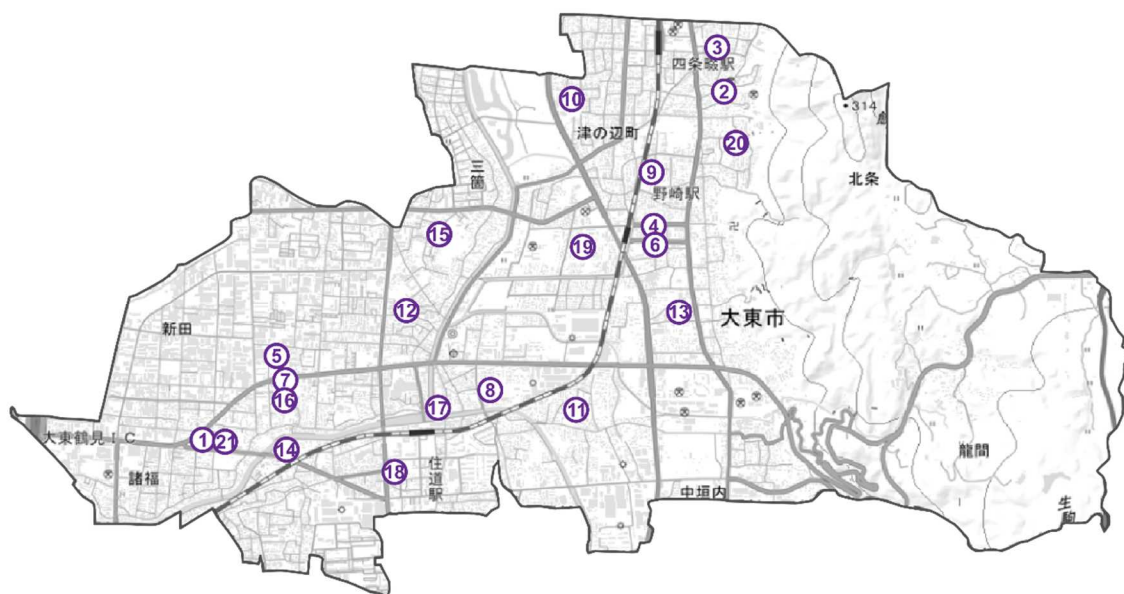
	施設名称	現在の 運営主体	棟名	構造	延床面積 (㎡)	建築年	築年数
8-1	諸福幼稚園	直営	5号棟	W	11.00	1983	38
			4号棟	W	8.00	1983	38
			6号棟	S	6.00	1993	28
			7号棟	S	3.00	1993	28
			1号棟	RC	748.00	1972	49
			3号棟	S	30.00	1984	37
8-2	北条幼稚園	直営	3号棟	RC	771.00	1973	48
			4号棟	S	21.00	1973	48
			5号棟	S	6.00	1993	28
8-3	北条保育所	直営	-	RC	1,508.10	1962	59
8-4	野崎保育所	直営	-	RC	959.61	1967	54
8-5	南郷保育所	直営	-	S	1,497.79	1967	54
8-6	四条子育て支援センター	直営	-	LS	170.86	2002	19
8-7	南郷子育て支援センター	指定管理者	-	LS	325.62	1999	22
8-8	キッズプラザ	指定管理者	-	RC	1,160.60	1980	41
8-9	子ども発達支援センター(いもりぷらざ)	直営	南館	RC	3,445.23	1975	46
8-10	四条北小放課後児童クラブ	指定管理者	-	-	-	-	-
8-11	泉小放課後児童クラブ	指定管理者	-	-	-	-	-
8-12	氷野小放課後児童クラブ	指定管理者	-	-	-	-	-
8-13	四条小放課後児童クラブ	指定管理者	-	-	-	-	-
8-14	灰塚小放課後児童クラブ	指定管理者	灰塚小児童クラブ	LS	220.00	-	-
8-15	三箇小放課後児童クラブ	指定管理者	三箇小児童クラブ	LS	155.27	-	-
8-16	南郷小放課後児童クラブ	指定管理者	南郷小児童クラブ	LS	230.67	-	-
8-17	住道北小放課後児童クラブ	指定管理者	-	-	-	-	-
8-18	住道南小放課後児童クラブ	指定管理者	-	-	-	-	-
8-19	深野小放課後児童クラブ	指定管理者	-	-	-	-	-
8-20	北条小放課後児童クラブ	指定管理者	-	-	-	-	-
8-21	諸福小放課後児童クラブ	指定管理者	-	LS	262.44	-	-

※構造：SRC：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、LS：軽量鉄骨造、CB：コンクリートブロック造、W：木造

(2) 位置図

No.	施設名
1	諸福幼稚園
2	北条幼稚園
3	北条保育所
4	野崎保育所
5	南郷保育所
6	四条子育て支援センター
7	南郷子育て支援センター
8	キッズプラザ
9	子ども発達支援センター (いいもりぶらざ)
10	四条北小放課後児童クラブ

No.	施設名
11	泉小放課後児童クラブ
12	氷野小放課後児童クラブ
13	四条小放課後児童クラブ
14	灰塚小放課後児童クラブ
15	三箇小放課後児童クラブ
16	南郷小放課後児童クラブ
17	住道北小放課後児童クラブ
18	住道南小放課後児童クラブ
19	深野小放課後児童クラブ
20	北条小放課後児童クラブ
21	諸福小放課後児童クラブ



(3) 個別施設について

1) 諸福幼稚園

① 施設概要

施設名	諸福幼稚園							No.	8-1
施設分類	子育て支援施設			運営形態		直営			
所在地	諸福1丁目2番1			地区(中学校区)		諸福中学校区			
所管部	福祉・子ども部			所管課		子ども室 保育幼稚園G			
都市計画区域	市街化区域			用途地域		第二種中高層住居専用地域			
土地合計面積	2,710㎡			所有区分		土地	市	建物	市
来客駐車台数	来客用	－	他施設との合築	有無	無	－			
	うち車椅子	－		具体的内容	－				
棟名	構造	階層	延床面積(㎡)	建築年(西暦)	耐震診断※1	耐震改修	耐震工事の必要性	備考	
5号棟	W	1	11.00	1983	対象外	不要	不要	－	
4号棟	W	1	8.00	1983	対象外	不要	不要	－	
6号棟	S	1	6.00	1993	対象外	不要	不要	－	
7号棟	S	1	3.00	1993	対象外	不要	不要	－	
1号棟	RC	2	748.00	1972	対象	不要	不要	－	
3号棟	S	1	30.00	1984	対象外	不要	不要	－	
施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況	浸水想定区域指定状況			有	浸水想定0.5～1.0m未満				
	土砂災害区域指定状況			無	－				
避難所等の指定有無	無		－						

※1：耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無
 <大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア) 現況把握

8-1	棟名	現況評価		
諸福幼稚園	5号棟	築年数	38年	
		劣化状況	A 施設の使用に支障がない	35/39
			B 軽微な不具合が散見される	4/39
			C 深刻な不具合がある。	0/39
		バリアフリー	トイレ	－
			スロープ	－
	エレベーター		－	
	4号棟	築年数	38年	
		劣化状況	A 施設の使用に支障がない	35/39
			B 軽微な不具合が散見される	4/39
			C 深刻な不具合がある。	0/39
		バリアフリー	トイレ	－
スロープ			－	
エレベーター	－			
6号棟	築年数	28年		
	劣化状況	A 施設の使用に支障がない	35/39	
		B 軽微な不具合が散見される	4/39	
		C 深刻な不具合がある。	0/39	
	バリアフリー	トイレ	－	
		スロープ	－	
エレベーター		－		
		出入口自動ドア	－	

8-1	棟名	現況評価		
諸福幼稚園	7号棟	築年数	28年	
		劣化状況	A 施設の使用に支障がない	35/39
			B 軽微な不具合が散見される	4/39
			C 深刻な不具合がある。	0/39
		バリアフリー	トイレ	-
			スロープ	-
			エレベーター	-
			出入口自動ドア	-
		1号棟	築年数	49年
	劣化状況		A 施設の使用に支障がない	35/39
			B 軽微な不具合が散見される	4/39
			C 深刻な不具合がある。	0/39
	バリアフリー		トイレ	-
			スロープ	-
			エレベーター	-
出入口自動ドア			-	
3号棟	築年数		37年	
	劣化状況	A 施設の使用に支障がない	35/39	
		B 軽微な不具合が散見される	4/39	
		C 深刻な不具合がある。	0/39	
	バリアフリー	トイレ	-	
		スロープ	-	
		エレベーター	-	
		出入口自動ドア	-	

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」（各所管課作成）参照

イ) 評価結果

8-1	棟名	評価結果		
諸福幼稚園	5号棟	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	2	4点：供用開始後15年以内 3点：供用開始後16年以上30年以内 2点：供用開始後31年以上45年以内 1点：供用開始後46年以上
		劣化状況	4	4点：ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点：半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点：一部の部位で深刻な不具合がある 1点：3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	-	4点：4項目（又は3項目）すべて対応済 3点：4項目（又は3項目）中、1項目のみ未対応 2点：4項目（又は3項目）中、2項目未対応 1点：4項目（又は3項目）中、3項目以上未対応
	平均点	3.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均	
	建物性能ランク	B	A：適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い（3.0点を超える） B：施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要（2.0点以上3.0点以下） C：優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要（2.0点未満）	

8-1	棟名	評価結果		
諸福幼稚園	4号棟	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	2	4点：供用開始後15年以内 3点：供用開始後16年以上30年以内 2点：供用開始後31年以上45年以内 1点：供用開始後46年以上
		劣化状況	4	4点：ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点：半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点：一部の部位で深刻な不具合がある 1点：3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	-	4点：4項目（又は3項目）すべて対応済 3点：4項目（又は3項目）中、1項目のみ未対応 2点：4項目（又は3項目）中、2項目未対応 1点：4項目（又は3項目）中、3項目以上未対応
	平均点		3.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性能ランク		B	A：適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い（3.0点を超える） B：施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要（2.0点以上3.0点以下） C：優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要（2.0点未満）
	6号棟	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	3	4点：供用開始後15年以内 3点：供用開始後16年以上30年以内 2点：供用開始後31年以上45年以内 1点：供用開始後46年以上
		劣化状況	4	4点：ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点：半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点：一部の部位で深刻な不具合がある 1点：3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	-	4点：4項目（又は3項目）すべて対応済 3点：4項目（又は3項目）中、1項目のみ未対応 2点：4項目（又は3項目）中、2項目未対応 1点：4項目（又は3項目）中、3項目以上未対応
	平均点		3.50	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性能ランク		A	A：適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い（3.0点を超える） B：施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要（2.0点以上3.0点以下） C：優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要（2.0点未満）
	7号棟	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	3	4点：供用開始後15年以内 3点：供用開始後16年以上30年以内 2点：供用開始後31年以上45年以内 1点：供用開始後46年以上
		劣化状況	4	4点：ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点：半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点：一部の部位で深刻な不具合がある 1点：3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	-	4点：4項目（又は3項目）すべて対応済 3点：4項目（又は3項目）中、1項目のみ未対応 2点：4項目（又は3項目）中、2項目未対応 1点：4項目（又は3項目）中、3項目以上未対応
	平均点		3.50	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性能ランク		A	A：適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い（3.0点を超える） B：施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要（2.0点以上3.0点以下） C：優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要（2.0点未満）

8-1	棟名	評価結果		
諸福幼稚園	1号棟	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	1	4点：供用開始後15年以内 3点：供用開始後16年以上30年以内 2点：供用開始後31年以上45年以内 1点：供用開始後46年以上
		劣化状況	4	4点：ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点：半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点：一部の部位で深刻な不具合がある 1点：3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	-	4点：4項目（又は3項目）すべて対応済 3点：4項目（又は3項目）中、1項目のみ未対応 2点：4項目（又は3項目）中、2項目未対応 1点：4項目（又は3項目）中、3項目以上未対応
	平均点		2.50	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性能ランク		B	A：適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い（3.0点を超える） B：施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要（2.0点以上3.0点以下） C：優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要（2.0点未満）
	3号棟	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	2	4点：供用開始後15年以内 3点：供用開始後16年以上30年以内 2点：供用開始後31年以上45年以内 1点：供用開始後46年以上
		劣化状況	4	4点：ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点：半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点：一部の部位で深刻な不具合がある 1点：3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	-	4点：4項目（又は3項目）すべて対応済 3点：4項目（又は3項目）中、1項目のみ未対応 2点：4項目（又は3項目）中、2項目未対応 1点：4項目（又は3項目）中、3項目以上未対応
平均点		3.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均	
建物性能ランク		B	A：適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い（3.0点を超える） B：施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要（2.0点以上3.0点以下） C：優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要（2.0点未満）	

③ 施設の立地状況把握

8-1	立地状況			
諸福幼稚園	施設立地リスク（ハザードエリア立地有無）の状況	浸水想定区域 指定状況	指定なし	-
			0.5m未満	-
			0.5～1.0m未満	○
			1.0～2.0m未満	-
		2.0m以上	-	
	土砂災害区域 指定状況	指定なし	○	
		イエローゾーン	-	
		レッドゾーン	-	
避難所等指定状況		指定避難所	-	
		福祉避難所	-	
		一時避難場所	-	
		広域避難場所	-	

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標		利用状況			備考
		単位		2017年度	2018年度	2019年度	
8-1	諸福幼稚園	在園児数	人	86 (1.00)	75 (0.87)	64 (0.85)	

※利用状況における記載

・数値()書き：前年比 ・網掛け：赤 = 前年より増加、青 = 前年より減少

イ) 過去3年間の施設管理コスト（維持管理費・運営費）及び施設利用料金収入の状況

No	施設名称	年度	収入		支出					
			利用料・使用料	目的外使用料	光熱水費	施設修繕料	指定管理者委託料	委託料	賃借料(土地)	その他負担金(共益費・積立金)
8-1	諸福幼稚園	2017年度	8,091	0	1,091	408	0	7,053	0	0
		2018年度	7,967	0	993	438	0	9,910	0	0
		2019年度	3,759	0	1,061	762	0	9,940	0	0

※諸福幼稚園・北条幼稚園の合計額

※諸福幼稚園・北条幼稚園の合計額

※大東市歳入歳出決算書、各所管課作成の調査票を基に作成

⑤ 適正な管理・更新に向けた対策の方向性

8-1	諸福幼稚園【1号棟】									
建物性能の現況	建物性能ランク		B							
	建設から49年が経過していますが、ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況です。									
性質等に応じた状況	<ul style="list-style-type: none"> ・過去3年間の利用状況は減少傾向にあります。 ・維持管理・運営費は増加傾向です。 									
実施計画 ※大規模改修等検討目安：築20年、築40年 ※建替検討目安：築50年	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
		築50年経過								
<ul style="list-style-type: none"> ・2022年に築年後50年を経過するため、施設劣化状況等を踏まえ、建替えや改修等の検討を行う必要があります。 ・なお、当該施設は、浸水想定区域（0.5～1.0m未満）に立地するため、次回の建替え検討時には、施設立地も含めた検討が必要です。 										

2) 北条幼稚園

① 施設概要

施設名	北条幼稚園						No.	8-2	
施設分類	子育て支援施設			運営形態	直営				
所在地	北条5丁目6番52			地区(中学校区)	北条中学校区				
所管部	福祉・子ども部			所管課	子ども室 保育幼稚園G				
都市計画区域	市街化区域			用途地域	第一種中高層住居専用地域				
土地合計面積	2,225㎡			所有区分	土地	市	建物	市	
来客駐車台数	来客用	-		他施設との合築	有無	無			
	うち車椅子	-			具体的内容	-			
棟名	構造	階層	延床面積(㎡)	建築年(西暦)	耐震診断※1	耐震改修	耐震工事の必要性	備考	
3号棟	RC	2	771.00	1973	対象	不要	不要	-	
4号棟	S	1	21.00	1973	対象	必要	不要	-	
5号棟	S	1	6.00	1993	対象外	不要	不要	-	
施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況		浸水想定区域指定状況		無	-				
		土砂災害区域指定状況		有	土砂災害イエローゾーン				
避難所等の指定有無		無		-					

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無
 <大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア) 現況把握

8-2	棟名	現況評価		
北条幼稚園	3号棟	築年数	48年	
		劣化状況	A 施設の使用に支障がない	39/39
			B 軽微な不具合が散見される	0/39
			C 深刻な不具合がある。	0/39
		バリアフリー	トイレ	-
			スロープ	-
	エレベーター		-	
	出入口自動ドア	-		
	4号棟	築年数	48年	
		劣化状況	A 施設の使用に支障がない	39/39
			B 軽微な不具合が散見される	0/39
			C 深刻な不具合がある。	0/39
バリアフリー		トイレ	-	
		スロープ	-	
	エレベーター	-		
出入口自動ドア	-			
5号棟	築年数	28年		
	劣化状況	A 施設の使用に支障がない	39/39	
		B 軽微な不具合が散見される	0/39	
		C 深刻な不具合がある。	0/39	
	バリアフリー	トイレ	-	
		スロープ	-	
エレベーター		-		
出入口自動ドア	-			

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

イ) 評価結果

8-2	棟名	評価結果		
北条幼稚園	3号棟	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	1	4点：供用開始後15年以内 3点：供用開始後16年以上30年以内 2点：供用開始後31年以上45年以内 1点：供用開始後46年以上
		劣化状況	4	4点：ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点：半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点：一部の部位で深刻な不具合がある 1点：3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	-	4点：4項目（又は3項目）すべて対応済 3点：4項目（又は3項目）中、1項目のみ未対応 2点：4項目（又は3項目）中、2項目未対応 1点：4項目（又は3項目）中、3項目以上未対応
	平均点		2.50	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性能ランク		B	A：適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い（3.0点を超える） B：施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要（2.0点以上3.0点以下） C：優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要（2.0点未満）
	4号棟	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	1	4点：供用開始後15年以内 3点：供用開始後16年以上30年以内 2点：供用開始後31年以上45年以内 1点：供用開始後46年以上
		劣化状況	4	4点：ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点：半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点：一部の部位で深刻な不具合がある 1点：3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	-	4点：4項目（又は3項目）すべて対応済 3点：4項目（又は3項目）中、1項目のみ未対応 2点：4項目（又は3項目）中、2項目未対応 1点：4項目（又は3項目）中、3項目以上未対応
	平均点		2.50	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性能ランク		B	A：適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い（3.0点を超える） B：施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要（2.0点以上3.0点以下） C：優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要（2.0点未満）
	5号棟	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	3	4点：供用開始後15年以内 3点：供用開始後16年以上30年以内 2点：供用開始後31年以上45年以内 1点：供用開始後46年以上
		劣化状況	4	4点：ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点：半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点：一部の部位で深刻な不具合がある 1点：3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	-	4点：4項目（又は3項目）すべて対応済 3点：4項目（又は3項目）中、1項目のみ未対応 2点：4項目（又は3項目）中、2項目未対応 1点：4項目（又は3項目）中、3項目以上未対応
	平均点		3.50	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性能ランク		A	A：適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い（3.0点を超える） B：施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要（2.0点以上3.0点以下） C：優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要（2.0点未満）

③ 施設の立地状況把握

8-2		立地状況		
北条幼稚園	施設立地リスク（ハザードエリア立地有無）の状況	浸水想定区域 指定状況	指定なし	○
			0.5m未満	-
			0.5～1.0m未満	-
			1.0～2.0m未満	-
			2.0m以上	-
	土砂災害区域 指定状況	指定なし	-	
		イエローゾーン レッドゾーン	○ -	
避難所等指定状況		指定避難所	-	
		福祉避難所	-	
		一時避難場所	-	
		広域避難場所	-	

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標 単位	利用状況			備考
			2017年度	2018年度	2019年度	
8-2	北条幼稚園	在園児数 人	46 (1.00)	51 (1.11)	49 (0.96)	

※利用状況における記載

・数値()書き：前年比 ・網掛け：赤 = 前年より増加、青 = 前年より減少

イ) 過去3年間の施設管理コスト（維持管理費・運営費）及び施設利用料金収入の状況

No	施設名称	年度	収入		支出					
			利用料・使用料	目的外使用料	光熱水費	施設修繕料	指定管理者委託料	委託料	賃借料(土地)	その他負担金(共益費・積立金)
8-2	北条幼稚園	2017年度	8,091	0	813	390	0	7,053	0	0
		2018年度	7,967	0	810	489	0	9,910	0	0
		2019年度	3,759	0	747	227	0	9,940	0	0

※諸福幼稚園・北条幼稚園の合計額

※諸福幼稚園・北条幼稚園の合計額

※大東市歳入歳出決算書、各所管課作成の調査票を基に作成

⑤ 適正な管理・更新に向けた対策の方向性

8-2		北条幼稚園【3号棟】									
建物性能の現況	建物性能ランク	B									
	建設から48年が経過していますが、ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況です。										
性質等に応じた状況	<ul style="list-style-type: none"> ・過去3年間の利用状況は概ね横ばいです。 ・維持管理・運営費は増加傾向です。 										
実施計画 ※大規模改修等検討目安：築20年、築40年 ※建替検討目安：築50年	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
			築50年経過								
<ul style="list-style-type: none"> ・2023年に築年後50年を経過するため、施設劣化状況等を踏まえ、建替えや改修等の検討を行う必要があります。 ・なお、当該施設は、土砂災害区域（イエローゾーン）に立地するため、次回の建替え検討時には、施設立地も含めた検討が必要です。 											

3) 北条保育所

① 施設概要

施設名	北条保育所							No.	8-3
施設分類	子育て支援施設			運営形態		直営			
所在地	北条3丁目9番8			地区(中学校区)		北条中学校区			
所管部	福祉・子ども部			所管課		子ども室 保育幼稚園G			
都市計画区域	市街化区域			用途地域		第一種中高層住居専用地域			
土地合計面積	2,371㎡			所有区分		土地	市	建物	市
来客駐車台数	来客用	-		他施設との合築	有無	無		-	
	うち車椅子	-			具体的内容	-			
棟名	構造	階層	延床面積(㎡)	建築年(西暦)	耐震診断※1	耐震改修	耐震工事の必要性	備考	
-	RC	2	1508.10	1962	対象	不要	不要	-	
施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況		浸水想定区域指定状況		有	浸水想定0.5m未満				
		土砂災害区域指定状況		有	土砂災害イエローゾーン				
避難所等の指定有無		無		-					

※1：耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無
 <大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア) 現況把握

8-3	棟名	現況評価		
北条保育所	-	築年数	59年	
		劣化状況	A 施設の使用に支障がない	6/28
			B 軽微な不具合が散見される	21/28
			C 深刻な不具合がある。	1/28
		バリアフリー	トイレ	-
スロープ	-			
エレベーター	-			
出入口自動ドア	-			

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成) 参照

イ) 評価結果

8-3	棟名	評価結果		
北条保育所	-	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	1	4点：供用開始後15年以内 3点：供用開始後16年以上30年以内 2点：供用開始後31年以上45年以内 1点：供用開始後46年以上
		劣化状況	1	4点：ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点：半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点：一部の部位で深刻な不具合がある 1点：3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	-	4点：4項目(又は3項目)すべて対応済 3点：4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点：4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点：4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	1.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
		建物性能ランク	C	A：適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B：施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C：優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)

③ 施設の立地状況把握

8-3		立地状況		
北条保育所	施設立地リスク（ハザードエリア立地有無）の状況	浸水想定区域 指定状況	指定なし	-
			0.5m未満	○
			0.5～1.0m未満	-
			1.0～2.0m未満	-
			2.0m以上	-
	土砂災害区域 指定状況	指定なし	-	
		イエローゾーン レッドゾーン	○ -	
避難所等指定状況		指定避難所	-	
		福祉避難所	-	
		一時避難場所	-	
		広域避難場所	-	

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標 単位	利用状況			備考
			2017年度	2018年度	2019年度	
8-3	北条保育所	在園児数 人	92 (1.00)	87 (0.95)	88 (1.01)	

※利用状況における記載

・数値()書き：前年比 ・網掛け：赤 = 前年より増加、青 = 前年より減少

イ) 過去3年間の施設管理コスト（維持管理費・運営費）及び施設利用料金収入の状況

No	施設名称	年度	収入		支出					
			利用料・ 使用料	目的外 使用料	光熱水費	施設 修繕料	指定 管理者 委託料	委託料	賃借料 (土地)	その他 負担金 (共益費・ 積立金)
8-3	北条保育所	2017年度	66,617	6	3,919	155	0	7,621	0	0
		2018年度	67,523	7	4,043	3,534	0	7,621	0	0
		2019年度	45,818	15	4,191	1,344	0	9,418	0	0

※北条・野
崎・南郷保
育所の合計
額

※北
条・野
崎・南
郷保育
所の合
計額

※北条・
野崎・南
郷保育
所の合計
額

※大東市歳入歳出決算書、各所管課作成の調査票を基に作成

⑤ 適正な管理・更新に向けた対策の方向性

8-3		北条保育所【園舎】									
建物性能の現況	建物性能ランク	C									
		建設から59年が経過しており、建物の半数以上の部位で軽微な不具合が散見されることに加え、一部の部位で深刻な不具合が生じています。									
性質等に応じた状況	<ul style="list-style-type: none"> ・過去3年間の利用状況は概ね横ばいです。 ・維持管理・運営費は減少傾向です。 										
実施計画	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
	築59年経過	建物劣化状況として、全体にわたり不具合が生じ、一部の部位で深刻な不具合が生じている（評価1）ため、今後、優先的に対応策の検討が必要									
	※大規模改修等検討目安：築20年、築40年 ※建替検討目安：築50年 <ul style="list-style-type: none"> ・2021年に築年後59年を経過することになり、今後、建替えや改修等の検討を行う必要があります。 ・また、建物劣化状況として、全体にわたり不具合が生じ、一部の部位で深刻な不具合が生じている（評価1）ため、今後、優先的に対応策の検討を行う必要があります。 ・なお、当該施設は、浸水想定区域（0.5m未満）及び土砂災害区域（イエローゾーン）に立地するため、次回の建替え検討時には、施設立地も含めた検討が必要です。 										

4) 野崎保育所

① 施設概要

施設名	野崎保育所			No.	8-4			
施設分類	子育て支援施設		運営形態	直営				
所在地	野崎1丁目6番35		地区(中学校区)	四条中学校区				
所管部	福祉・子ども部		所管課	子ども室 保育幼稚園G				
都市計画区域	市街化区域		用途地域	第二種中高層住居専用地域				
土地合計面積	2,462㎡		所有区分	土地	市	建物	市	
来客駐車台数	来客用	-	他施設との合築	有無	無	-		
	うち車椅子	-		具体的内容	-			
棟名	構造	階層	延床面積(㎡)	建築年(西暦)	耐震診断※1	耐震改修	耐震工事の必要性	備考
-	RC	2	959.61	1967	対象	不要	不要	-
施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況		浸水想定区域指定状況		有	浸水想定0.5~1.0m未満			
		土砂災害区域指定状況		無	-			
避難所等の指定有無		無	-					

※1：耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無
 <大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア) 現況把握

8-4	棟名	現況評価		
野崎保育所	-	築年数	54年	
		劣化状況	A 施設の使用に支障がない	31/39
			B 軽微な不具合が散見される	8/39
			C 深刻な不具合がある。	0/39
バリアフリー	トイレ	-		
	スロープ	-		
	エレベーター	-		
	出入口自動ドア	-		

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成) 参照

イ) 評価結果

8-4	棟名	評価結果		
野崎保育所	-	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	1	4点：供用開始後15年以内 3点：供用開始後16年以上30年以内 2点：供用開始後31年以上45年以内 1点：供用開始後46年以上
		劣化状況	4	4点：ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点：半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点：一部の部位で深刻な不具合がある 1点：3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	-	4点：4項目(又は3項目)すべて対応済 3点：4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点：4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点：4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	2.50	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性能ランク	B	A：適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B：施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C：優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)	

③ 施設の立地状況把握

8-4		立地状況		
野崎保育所	施設立地リスク（ハザードエリア立地有無）の状況	浸水想定区域 指定状況	指定なし	-
			0.5m未満	-
			0.5～1.0m未満	○
			1.0～2.0m未満	-
			2.0m以上	-
	土砂災害区域 指定状況	指定なし	○	
		イエローゾーン	-	
避難所等指定状況		レッドゾーン	-	
		指定避難所	-	
		福祉避難所	-	
		一時避難場所	-	
		広域避難場所	-	

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標		利用状況			備考
			単位	2017年度	2018年度	2019年度	
8-4	野崎保育所	在園児数	人	101 (1.00)	108 (1.07)	93 (0.86)	

※利用状況における記載

・数値()書き：前年比 ・網掛け：赤 = 前年より増加、青 = 前年より減少

イ) 過去3年間の施設管理コスト（維持管理費・運営費）及び施設利用料金収入の状況

No	施設名称	年度	収入		支出					
			利用料・使用料	目的外使用料	光熱水費	施設修繕料	指定管理者委託料	委託料	賃借料(土地)	その他負担金(共益費・積立金)
8-4	野崎保育所	2017年度	66,617	6	4,820	3,609	0	7,621	0	0
		2018年度	67,523	7	4,858	10,052	0	7,621	0	0
		2019年度	45,818	15	4,581	685	0	9,418	0	0

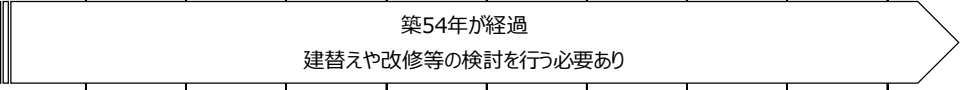
※北条・野崎・南郷保育所の合計額

※北条・野崎・南郷保育所の合計額

※北条・野崎・南郷保育所の合計額

※大東市歳入歳出決算書、各所管課作成の調査票を基に作成

⑤ 適正な管理・更新に向けた対策の方向性

8-4		野崎保育所【園舎】									
建物性能の現況	建物性能ランク	B									
		建設から54年が経過していますが、ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況です。									
性質等に応じた状況		<ul style="list-style-type: none"> ・過去3年間の利用状況は減少傾向にあります。 ・維持管理・運営費は減少傾向です。 									
実施計画 ※大規模改修等検討目安：築20年、築40年 ※建替検討目安：築50年	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
	築54年が経過 建替えや改修等の検討を行う必要あり 										
	<ul style="list-style-type: none"> ・2021年に築年後54年を経過することになり、今後、建替えや改修等の検討を行う必要があります。 ・なお、当該施設は、浸水想定区域（0.5～1.0m未満）に立地するため、次回の建替え検討時には、施設立地も含めた検討が必要です。 										

5) 南郷保育所

① 施設概要

施設名	南郷保育所						No.	8-5	
施設分類	子育て支援施設			運営形態	直営				
所在地	太子田3丁目1番20			地区(中学校区)	南郷中学校区				
所管部	福祉・子ども部			所管課	子ども室 保育幼稚園G				
都市計画区域	市街化区域			用途地域	第一種住居地域				
土地合計面積	3,395㎡			所有区分	土地	市	建物	市	
来客駐車台数	来客用	-		他施設との合乗	有無	無	-		
	うち車椅子	-			具体的内容	-			
棟名	構造	階層	延床面積(㎡)	建築年(西暦)	耐震診断※1	耐震改修	耐震工事の必要性	備考	
-	S	2	1497.79	1967	対象	不要	不要	-	
施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況		浸水想定区域指定状況		有	浸水想定0.5~1.0m未満				
		土砂災害区域指定状況		無	-				
避難所等の指定有無		無		-					

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無
 <大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア) 現況把握

8-5	棟名	現況評価		
南郷保育所	-	築年数	54年	
		劣化状況	A 施設の使用に支障がない	25/39
			B 軽微な不具合が散見される	14/39
			C 深刻な不具合がある。	0/39
		バリアフリー	トイレ	-
スロープ	-			
エレベーター	-			
出入口自動ドア	-			

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

イ) 評価結果

8-5	棟名	評価結果		
南郷保育所	-	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	1	4点: 供用開始後15年以内 3点: 供用開始後16年以上30年以内 2点: 供用開始後31年以上45年以内 1点: 供用開始後46年以上
		劣化状況	4	4点: ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点: 半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点: 一部の部位で深刻な不具合がある 1点: 3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	-	4点: 4項目(又は3項目)すべて対応済 3点: 4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点: 4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点: 4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
	平均点	2.50	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均	
	建物性能ランク	B	A: 適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B: 施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C: 優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)	

③ 施設の立地状況把握

8-5		立地状況		
南郷保育所	施設立地リスク（ハザードエリア立地有無）の状況	浸水想定区域 指定状況	指定なし	-
			0.5m未満	-
			0.5～1.0m未満	○
			1.0～2.0m未満	-
			2.0m以上	-
	土砂災害区域 指定状況	指定なし	○	
		イエローゾーン	-	
避難所等指定状況		レッドゾーン	-	
		指定避難所	-	
		福祉避難所	-	
		一時避難場所	-	
		広域避難場所	-	

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標	単位	利用状況			備考
				2017年度	2018年度	2019年度	
8-5	南郷保育所	在園児数	人	200 (1.00)	198 (0.99)	186 (0.94)	

※利用状況における記載

・数値()書き：前年比 ・網掛け：赤 = 前年より増加、青 = 前年より減少

イ) 過去3年間の施設管理コスト（維持管理費・運営費）及び施設利用料金収入の状況

No	施設名称	年度	収入		支出					
			利用料・使用料	目的外使用料	光熱水費	施設修繕料	指定管理者委託料	委託料	賃借料(土地)	その他負担金(共益費・積立金)
8-5	南郷保育所	2017年度	66,617	6	6,637	598	0	7,621	0	0
		2018年度	67,523	7	6,789	3,807	0	7,621	0	0
		2019年度	45,818	15	6,506	3,333	0	9,418	0	0

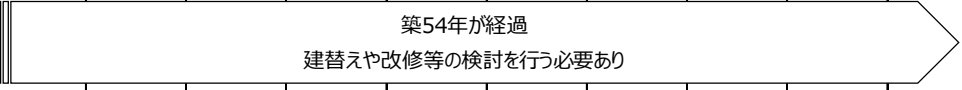
※北条・野崎・南郷保育所の合計額

※北条・野崎・南郷保育所の合計額

※北条・野崎・南郷保育所の合計額

※大東市歳入歳出決算書、各所管課作成の調査票を基に作成

⑤ 適正な管理・更新に向けた対策の方向性

8-5		南郷保育所【園舎】									
建物性能の現況	建物性能ランク	B									
		建設から54年が経過していますが、ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況です。									
性質等に応じた状況		<ul style="list-style-type: none"> ・過去3年間の利用状況は減少傾向にあります。 ・維持管理・運営費は減少傾向です。 									
実施計画 ※大規模改修等検討目安：築20年、築40年 ※建替検討目安：築50年	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
	築54年が経過 建替えや改修等の検討を行う必要あり 										
	<ul style="list-style-type: none"> ・2021年に築年後54年を経過することになり、今後、建替えや改修等の検討を行う必要があります。 ・なお、当該施設は、浸水想定区域（0.5～1.0m未満）に立地するため、次回の建替え検討時には、施設立地も含めた検討が必要です。 										

6) 四条子育て支援センター

① 施設概要

施設名		四条子育て支援センター				No.	8-6	
施設分類	子育て支援施設		運営形態	直営				
所在地	野崎1丁目6番35		地区(中学校区)	四条中学校区				
所管部	福祉・子ども部		所管課	子ども室 子ども支援G				
都市計画区域	市街化区域		用途地域	第二種中高層住居専用地域				
土地合計面積	2,462㎡		所有区分	土地	-	建物	-	
来客駐車台数	来客用	-	他施設との合築	有無	無	-		
	うち車椅子	-		具体的内容	-			
棟名	構造	階層	延床面積(㎡)	建築年(西暦)	耐震診断※1	耐震改修	耐震工事の必要性	備考
-	LS	2	170.86	2002	対象外	不要	不要	-
施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況		浸水想定区域指定状況		有	浸水想定0.5~1.0m未満			
		土砂災害区域指定状況		無	-			
避難所等の指定有無		無	-					

※1：耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無
 <大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア) 現況把握

8-6	棟名	現況評価		
四条子育て支援センター	-	築年数	19年	
		劣化状況	A 施設の使用に支障がない	38/39
			B 軽微な不具合が散見される	1/39
			C 深刻な不具合がある。	0/39
		バリアフリー	トイレ	未対応
スロープ	対応済			
エレベーター	未対応			
出入口自動ドア	未対応			

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成) 参照

イ) 評価結果

8-6	棟名	評価結果		
四条子育て支援センター	-	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	3	4点：供用開始後15年以内 3点：供用開始後16年以上30年以内 2点：供用開始後31年以上45年以内 1点：供用開始後46年以上
		劣化状況	4	4点：ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点：半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点：一部の部位で深刻な不具合がある 1点：3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	1	4点：4項目(又は3項目)すべて対応済 3点：4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点：4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点：4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	2.67	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性能ランク	B	A：適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B：施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C：優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)	

③ 施設の立地状況把握

8-6		立地状況		
四条子育て支援センター	施設立地リスク（ハザードエリア立地有無）の状況	浸水想定区域 指定状況	指定なし	-
			0.5m未満	-
			0.5～1.0m未満	○
			1.0～2.0m未満	-
			2.0m以上	-
	避難所等指定状況	土砂災害区域 指定状況	指定なし	○
			イエローゾーン	-
			レッドゾーン	-
			指定避難所	-
			福祉避難所	-
		一時避難場所	-	
		広域避難場所	-	

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標		利用状況			備考
			単位	2017年度	2018年度	2019年度	
8-6	四条子育て支援センター	在園児数	人	12,846 (1.00)	11,511 (0.90)	7,749 (0.67)	

※利用状況における記載

・数値()書き：前年比 ・網掛け：赤 = 前年より増加、青 = 前年より減少

イ) 過去3年間の施設管理コスト（維持管理費・運営費）及び施設利用料金収入の状況

No	施設名称	年度	収入		支出					
			利用料・使用料	目的外使用料	光熱水費	施設修繕料	指定管理者委託料	委託料	賃借料(土地)	その他負担金(共益費・積立金)
8-6	四条子育て支援センター	2017年度	0	0	675	694	0	0	0	0
		2018年度	0	0	653	369	0	0	0	0
		2019年度	0	0	665	198	0	0	0	0

※大東市歳入歳出決算書、各所管課作成の調査票を基に作成

⑤ 適正な管理・更新に向けた対策の方向性

8-6		四条子育て支援センター【四条子育て支援センター】									
建物性能の現況	建物性能ランク	B									
		建設から19年が経過していますが、ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況です。また、バリアフリーはスロープのみ対応済みです。									
性質等に応じた状況		<ul style="list-style-type: none"> ・過去3年間の利用状況は減少傾向にあります。 ・維持管理・運営費も減少傾向です。 									
実施計画 ※大規模改修等検討目安：築20年、築40年 ※建替検討目安：築50年	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
		築20年経過									
		<ul style="list-style-type: none"> ・2022年に築年後20年を経過するため、施設劣化状況等を踏まえ、改修等の必要性を検討する必要があります。 ・なお、当該施設は、浸水想定区域（0.5～1.0m未満）に立地するため、次回の建替え検討時には、施設立地も含めた検討が必要です。 									

7) 南郷子育て支援センター

① 施設概要

施設名	南郷子育て支援センター			No.	8-7			
施設分類	子育て支援施設		運営形態	指定管理者				
所在地	太子田1丁目12番37		地区(中学校区)	南郷中学校区				
所管部	福祉・子ども部		所管課	子ども室 子ども支援G				
都市計画区域	市街化区域		用途地域	第二種住居地域				
土地合計面積	767㎡		所有区分	土地	市	建物	市	
来客駐車台数	来客用	-	他施設との合築	有無	無	-		
	うち車椅子	-		具体的内容	-			
棟名	構造	階層	延床面積(㎡)	建築年(西暦)	耐震診断※1	耐震改修	耐震工事の必要性	備考
-	LS	2	325.62	1999	対象外	不要	不要	-
施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況		浸水想定区域指定状況		有	浸水想定1.0~2.0m未満			
		土砂災害区域指定状況		無	-			
避難所等の指定有無		無	-					

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無
 <大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア) 現況把握

8-7	棟名	現況評価		
南郷子育て支援センター	-	築年数	22年	
		劣化状況	A 施設の使用に支障がない	39/39
			B 軽微な不具合が散見される	0/39
			C 深刻な不具合がある。	0/39
		バリアフリー	トイレ	対応済
スロープ	対応済			
エレベーター	未対応			
出入口自動ドア	未対応			

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成) 参照

イ) 評価結果

8-7	棟名	評価結果		
南郷子育て支援センター	-	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	3	4点: 供用開始後15年以内 3点: 供用開始後16年以上30年以内 2点: 供用開始後31年以上45年以内 1点: 供用開始後46年以上
		劣化状況	4	4点: ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点: 半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点: 一部の部位で深刻な不具合がある 1点: 3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	2	4点: 4項目(又は3項目)すべて対応済 3点: 4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点: 4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点: 4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	3.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性能ランク	B	A: 適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B: 施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C: 優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)	

③ 施設の立地状況把握

8-7	立地状況				
南郷子育て支援センター	施設立地リスク（ハザードエリア立地有無）の状況	浸水想定区域 指定状況	指定なし	-	
			0.5m未満	-	
			0.5～1.0m未満	-	
			1.0～2.0m未満	○	
			2.0m以上	-	
	避難所等指定状況	土砂災害区域 指定状況	指定なし	○	
			イエローゾーン	-	
			レッドゾーン	-	
				指定避難所	-
				福祉避難所	-
			一時避難場所	-	
			広域避難場所	-	

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標		利用状況			備考
		単位		2017年度	2018年度	2019年度	
8-7	南郷子育て支援センター	在園児数	人	43,559 (1.00)	43,118 (0.99)	40,145 (0.93)	

※利用状況における記載

・数値()書き：前年比 ・網掛け：赤 = 前年より増加、青 = 前年より減少

イ) 過去3年間の施設管理コスト（維持管理費・運営費）及び施設利用料金収入の状況

No	施設名称	年度	収入		支出					
			利用料・使用料	目的外使用料	光熱水費	施設修繕料	指定管理者委託料	委託料	賃借料(土地)	その他負担金(共益費・積立金)
8-7	南郷子育て支援センター	2017年度	0	0	0	189	10,560	0	0	0
		2018年度	0	0	502	5,296	10,593	0	0	0
		2019年度	0	0	510	300	13,080	0	0	0

※指定管理者委託料に含む

※大東市歳入歳出決算書、各所管課作成の調査票を基に作成

⑤ 適正な管理・更新に向けた対策の方向性

8-7	南郷子育て支援センター【園舎】									
建物性能の現況	建物性能ランク	B								
	建設から22年が経過していますが、ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況です。また、バリアフリーは、トイレ、スロープのみ対応済みです。									
性質等に応じた状況	<ul style="list-style-type: none"> ・過去3年間の利用状況は減少傾向にあります。 ・維持管理・運営費は増加傾向です。 									
実施計画 ※大規模改修等検討目安：築20年、築40年 ※建替検討目安：築50年	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
	定期的な施設点検・計画的な部位修繕等を実施 ※18年後（2039年）に築40年（次回大規模改修等検討時期の目安）									
	<ul style="list-style-type: none"> ・2021年に築年後22年を経過することになり、今後、修繕等の検討を行う必要があります。 ・建物劣化状況として大きな不具合は確認できません。今後も定期的な施設点検を実施するとともに、計画的な修繕等を行う必要があります。 ・なお、当該施設は、浸水想定区域（1.0～2.0m未満）に立地するため、次回の建替え検討時には、施設立地も含めた検討が必要です。 									

8) キッズプラザ

① 施設概要

施設名		キッズプラザ				No.	8-8	
施設分類	子育て支援施設		運営形態	指定管理者				
所在地	幸町8番8		地区(中学校区)	谷川中学校区				
所管部	福祉・子ども部		所管課	子ども室				
都市計画区域	市街化区域		用途地域	第一種住居地域				
土地合計面積	1,675㎡		所有区分	土地	-	建物	-	
来客駐車台数	来客用	-	他施設との合築	有無	無	-		
	うち車椅子	-		具体的内容	-			
棟名	構造	階層	延床面積(㎡)	建築年(西暦)	耐震診断※1	耐震改修	耐震工事の必要性	備考
-	RC	2	1160.60	1980	対象	不要	不要	-
施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況		浸水想定区域指定状況		有	浸水想定1.0~2.0m未満			
		土砂災害区域指定状況		無	-			
避難所等の指定有無		無	-					

※1：耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無
 <大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア) 現況把握

8-8	棟名	現況評価		
キッズプラザ	-	築年数	41年	
		劣化状況	A 施設の使用に支障がない	34/39
			B 軽微な不具合が散見される	4/39
			C 深刻な不具合がある。	1/39
		バリアフリー	トイレ	対応済
スロープ	対応済			
エレベーター	対応済			
出入口自動ドア	対応済			

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成) 参照

イ) 評価結果

8-8	棟名	評価結果		
キッズプラザ	-	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	2	4点：供用開始後15年以内 3点：供用開始後16年以上30年以内 2点：供用開始後31年以上45年以内 1点：供用開始後46年以上
		劣化状況	2	4点：ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点：半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点：一部の部位で深刻な不具合がある 1点：3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	4	4点：4項目(又は3項目)すべて対応済 3点：4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点：4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点：4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	2.67	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
建物性能ランク	B	A：適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B：施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C：優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行う必要がある(2.0点未満)		

③ 施設の立地状況把握

8-8	立地状況			
キッズプラザ	施設立地リスク（ハザードエリア立地有無）の状況	浸水想定区域 指定状況	指定なし	-
			0.5m未満	-
			0.5～1.0m未満	-
			1.0～2.0m未満	○
			2.0m以上	-
	土砂災害区域 指定状況	指定なし	○	
		イエローゾーン	-	
避難所等指定状況	指定避難所	-		
	福祉避難所	-		
	一時避難場所	-		
	広域避難場所	-		

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標	単位	利用状況			備考
				2017年度	2018年度	2019年度	
8-8	キッズプラザ	在園児数	人	33,199 (1.00)	36,912 (1.11)	31,854 (0.86)	

※利用状況における記載

・数値()書き：前年比 ・網掛け：赤 = 前年より増加、青 = 前年より減少

イ) 過去3年間の施設管理コスト（維持管理費・運営費）及び施設利用料金収入の状況

No	施設名称	年度	収入		支出					
			利用料・使用料	目的外使用料	光熱水費	施設修繕料	指定管理者委託料	委託料	賃借料(土地)	その他負担金(共益費・積立金)
8-8	キッズプラザ	2017年度	0	0	1,863	483	19,200	0	0	0
		2018年度	0	0	1,863	4,212	20,124	0	0	0
		2019年度	0	0	1,863	483	20,311	0	0	0

※指定管理者委託料に含む

※大東市歳入歳出決算書、各所管課作成の調査票を基に作成

⑤ 適正な管理・更新に向けた対策の方向性

8-8	キッズプラザ【園舎】									
建物性能の現況	建物性能ランク	B								
	建設から41年が経過しており、一部の部位で深刻な不具合が生じています。また、バリアフリーは全て対応済みです。									
性質等に応じた状況	<ul style="list-style-type: none"> ・過去3年間の利用状況は減少傾向にあります。 ・維持管理・運営費は増加傾向です。 									
実施計画 ※大規模改修等検討 目安：築20年、築40年 ※建替検討目安：築50年	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
										築50年経過
<ul style="list-style-type: none"> ・2030年に築年後50年を経過するため、施設劣化状況等を踏まえ、建替えや改修等の検討を行う必要があります。 ・また、建物劣化状況として、一部の部位で深刻な不具合が生じている（評価2）ため、今後、対応方策の検討を行う必要があります。 ・なお、当該施設は、浸水想定区域（1.0～2.0m未満）に立地するため、次回の建替え検討時には、施設立地も含めた検討が必要です。 										

9) 子ども発達支援センター(いいもりぷらざ)

① 施設概要

施設名	子ども発達支援センター(いいもりぷらざ)			No.	8-9			
施設分類	子育て支援施設		運営形態	直営				
所在地	北条1丁目16番16号		地区(中学校区)	-				
所管部	福祉・子ども部		所管課	子ども室 保育幼稚園G				
都市計画区域	市街化区域		用途地域	第二種中高層住居専用地域				
土地合計面積	13,658㎡(いいもりぷらざ全体)		所有区分	土地	市	建物	市	
来客駐車台数	来客用	-	他施設との合築	有無	有 市の他施設・他機能による複合化			
	うち車椅子	-		具体的内容	-			
棟名	構造	階層	延床面積(㎡)	建築年(西暦)	耐震診断※1	耐震改修	耐震工事の必要性	備考
南館	RC	4	3445.23	1975	対象	必要	不要	H16耐震補強・H27大規模改修実施
施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況	浸水想定区域指定状況		無	-				
	土砂災害区域指定状況		無	-				
避難所等の指定有無	無	-						

※1：耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無
 <大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア) 現況把握

8-9	棟名	現況評価		
子ども発達支援センター(いいもりぷらざ)	南館	築年数	46年	
		劣化状況	A 施設の使用に支障がない	38/39
			B 軽微な不具合が散見される	1/39
			C 深刻な不具合がある。	0/39
		バリアフリー	トイレ	対応済
			スロープ	対応済
エレベーター	対応済			
		出入口自動ドア	対応済	

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

イ) 評価結果

8-9	棟名	評価結果		
子ども発達支援センター(いもりぶらざ)	南館	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	1	4点：供用開始後15年以内 3点：供用開始後16年以上30年以内 2点：供用開始後31年以上45年以内 1点：供用開始後46年以上
		劣化状況	4	4点：ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点：半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点：一部の部位で深刻な不具合がある 1点：3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	4	4点：4項目（又は3項目）すべて対応済 3点：4項目（又は3項目）中、1項目のみ未対応 2点：4項目（又は3項目）中、2項目未対応 1点：4項目（又は3項目）中、3項目以上未対応
	平均点	3.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均	
	建物性能ランク	B	A：適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い（3.0点を超える） B：施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要（2.0点以上3.0点以下） C：優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要（2.0点未満）	

③ 施設の立地状況把握

8-9	立地状況			
子ども発達支援センター (いもりぶらざ)	施設立地リスク（ハザードエリア立地有無）の状況	浸水想定区域 指定状況	指定なし	○
			0.5m未満	-
			0.5～1.0m未満	-
			1.0～2.0m未満	-
			2.0m以上	-
	土砂災害区域 指定状況	指定なし	○	
		イエローゾーン レッドゾーン	-	
避難所等指定状況	指定避難所	-		
	福祉避難所	-		
	一時避難場所	-		
	広域避難場所	-		

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標		利用状況			備考
		単位		2017年度	2018年度	2019年度	
8-9	子ども発達支援センター (いもりぶらざ)	在園児数	人	52 (1.00)	57 (1.10)	57 (1.00)	

※利用状況における記載

・数値()書き：前年比 ・網掛け：赤 = 前年より増加、青 = 前年より減少

イ) 過去3年間の施設管理コスト（維持管理費・運営費）及び施設利用料金収入の状況

No	施設名称	年度	収入		支出					
			利用料・使用料	目的外使用料	光熱水費	施設修繕料	指定管理者委託料	委託料	賃借料(土地)	その他負担金(共益費・積立金)
8-9	子ども発達支援センター	2017年度	3,049	0	0	121	0	18,658	0	0
		2018年度	3,130	0	0	326	0	18,880	0	0
		2019年度	1,920	0	0	16	0	22,197	0	0

※北条コ

ミュニティセン

ターを含む

※大東市歳入歳出決算書、各所管課作成の調査票を基に作成

⑤ 適正な管理・更新に向けた対策の方向性

8-9	子ども発達支援センター(いもりぶらざ)【南館】									
建物性能の現況	建物性能ランク	A								
	建設から44年が経過していますが、ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況です。また、バリアフリーは全て対応済みです。									
性質等に応じた状況	<ul style="list-style-type: none"> ・過去3年間の利用状況は概ね横ばいです。 ・維持管理・運営費は増加傾向です。 									
実施計画 ※大規模改修等検討目安：築20年、築40年 ※建替検討目安：築50年	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
					築50年経過					
<ul style="list-style-type: none"> ・2025年に築年後50年を経過するため、施設劣化状況等を踏まえ、建替えや改修等の検討を行う必要があります。 										

10) 四条北小放課後児童クラブ

① 施設概要

施設名	四条北小放課後児童クラブ							No.	8-10
施設分類	子育て支援施設			運営形態		指定管理者			
所在地	西楠の里町14-1			地区(中学校区)		深野中学校区			
所管部	生涯学習部			所管課		生涯学習課			
都市計画区域	市街化区域			用途地域		第二種中高層住居専用地域			
土地合計面積	-			所有区分		土地	市	建物	市
来客駐車台数	来客用	-	他施設との合築	有無	無	-			
	うち車椅子	-		具体的内容	-				
棟名	構造	階層	延床面積(m ²)	建築年(西暦)	耐震診断※1	耐震改修	耐震工事の必要性	備考	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	
施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況		浸水想定区域指定状況		有	浸水想定0.5m未満				
		土砂災害区域指定状況		無	-				
避難所等の指定有無		無	-						

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無
 <大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア) 現況把握

8-10	棟名	現況評価		
四条北小放課後児童クラブ	-	築年数	-	
		劣化状況	A 施設の使用に支障がない	33/39
			B 軽微な不具合が散見される	4/39
			C 深刻な不具合がある。	2/39
		バリアフリー	トイレ	-
スロープ	-			
エレベーター	-			
出入口自動ドア	-			

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成) 参照

イ) 評価結果

8-10	棟名	評価結果		
四条北小放課後児童クラブ	-	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	-	4点: 供用開始後15年以内 3点: 供用開始後16年以上30年以内 2点: 供用開始後31年以上45年以内 1点: 供用開始後46年以上
		劣化状況	2	4点: ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点: 半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点: 一部の部位で深刻な不具合がある 1点: 3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	-	4点: 4項目(又は3項目)すべて対応済 3点: 4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点: 4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点: 4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	2.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性能ランク	B	A: 適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B: 施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C: 優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)	

③ 施設の立地状況把握

8-10	立地状況			
四条北小放課後児童クラブ	施設立地リスク（ハザードエリア立地有無）の状況	浸水想定区域指定状況	指定なし	-
			0.5m未満	○
			0.5～1.0m未満	-
			1.0～2.0m未満	-
			2.0m以上	-
	土砂災害区域指定状況	指定なし	○	
		イエローゾーン	-	
	レッドゾーン	-		
避難所等指定状況		指定避難所	-	
		福祉避難所	-	
		一時避難場所	-	
		広域避難場所	-	

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標		利用状況			備考
			単位	2017年度	2018年度	2019年度	
8-10	四条北小放課後児童クラブ	在園児数	人	19,859 (1.00)	18,655 (0.94)	17,272 (0.93)	

※利用状況における記載

・数値()書き：前年比 ・網掛け：赤 = 前年より増加、青 = 前年より減少

イ) 過去3年間の施設管理コスト（維持管理費・運営費）及び施設利用料金収入の状況

No	施設名称	年度	収入		支出					
			利用料・使用料	目的外使用料	光熱水費	施設修繕料	指定管理者委託料	委託料	賃借料(土地)	その他負担金(共益費・積立金)
8-10	四条北小放課後児童クラブ	2017年度	76,700	0	4,946	5,455	85,412	0	245	0
		2018年度	80,715	0	5,786	1,849	117,250	0	245	0
		2019年度	82,005	0	6,121	4,097	118,355	0	245	0

※指定管理者委託料に含む

※大東市歳入歳出決算書、各所管課作成の調査票を基に作成

※児童クラブ全体のコストを記載。

11) 泉小放課後児童クラブ

① 施設概要

施設名		泉小放課後児童クラブ				No.	8-11	
施設分類	子育て支援施設		運営形態	指定管理者				
所在地	泉町1丁目3-1		地区(中学校区)	住道中学校区				
所管部	生涯学習部		所管課	生涯学習課				
都市計画区域	市街化区域		用途地域	第二種中高層住居専用地域				
土地合計面積	-		所有区分	土地	-	建物	-	
来客駐車台数	来客用	-	他施設との合築	有無	-	-		
	うち車椅子	-		具体的内容	-			
棟名	構造	階層	延床面積(m ²)	建築年(西暦)	耐震診断※1	耐震改修	耐震工事の必要性	備考
-	-	-	-	-	-	-	-	-
施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況		浸水想定区域指定状況		有	浸水想定0.5~1.0m未満			
		土砂災害区域指定状況		無	-			
避難所等の指定有無		無	-					

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無
 <大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア) 現況把握

8-11	棟名	現況評価		
泉小放課後児童クラブ	-	築年数	-	
		劣化状況	A 施設の使用に支障がない	35/39
			B 軽微な不具合が散見される	2/39
			C 深刻な不具合がある。	2/39
		バリアフリー	トイレ	-
スロープ	-			
エレベーター	-			
出入口自動ドア	-			

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

イ) 評価結果

8-11	棟名	評価結果		
泉小放課後児童クラブ	-	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	-	4点: 供用開始後15年以内 3点: 供用開始後16年以上30年以内 2点: 供用開始後31年以上45年以内 1点: 供用開始後46年以上
		劣化状況	2	4点: ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点: 半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点: 一部の部位で深刻な不具合がある 1点: 3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	-	4点: 4項目(又は3項目)すべて対応済 3点: 4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点: 4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点: 4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
	平均点	2.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均	
	建物性能ランク	B	A: 適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B: 施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C: 優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)	

③ 施設の立地状況把握

8-11	立地状況				
泉小放課後児童クラブ	施設立地リスク（ハザードエリア立地有無）の状況	浸水想定区域 指定状況	指定なし	-	
			0.5m未満	-	
			0.5～1.0m未満	○	
			1.0～2.0m未満	-	
			2.0m以上	-	
	避難所等指定状況	土砂災害区域 指定状況	指定なし	○	
			イエローゾーン	-	
			レッドゾーン	-	
				指定避難所	-
				福祉避難所	-
			一時避難場所	-	
			広域避難場所	-	

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標	単位	利用状況			備考
				2017年度	2018年度	2019年度	
8-11	泉小放課後児童クラブ	在園児数	人	16,909 (1.00)	17,058 (1.01)	17,470 (1.02)	

※利用状況における記載

・数値()書き：前年比 ・網掛け：赤 = 前年より増加、青 = 前年より減少

イ) 過去3年間の施設管理コスト（維持管理費・運営費）及び施設利用料金収入の状況

No	施設名称	年度	収入		支出					
			利用料・使用料	目的外使用料	光熱水費	施設修繕料	指定管理者委託料	委託料	賃借料(土地)	その他負担金(共益費・積立金)
8-11	泉小放課後児童クラブ	2017年度	76,700	0	4,946	5,455	85,412	0	245	0
		2018年度	80,715	0	5,786	1,849	117,250	0	245	0
		2019年度	82,005	0	6,121	4,097	118,355	0	245	0

※指定管理者委託料に含む

※大東市歳入歳出決算書、各所管課作成の調査票を基に作成

※児童クラブ全体のコストを記載。

1 2) 氷野小放課後児童クラブ

① 施設概要

施設名		氷野小放課後児童クラブ				No.	8-12			
施設分類	子育て支援施設		運営形態		指定管理者					
所在地	大東町9-1		地区(中学校区)		南郷中学校区					
所管部	生涯学習部		所管課		生涯学習課					
都市計画区域	市街化区域		用途地域		第一種住居地域					
土地合計面積	-		所有区分		土地	市	建物	市		
来客駐車台数	来客用	-	他施設との合築	有無	無	-				
	うち車椅子	-		具体的内容	-					
棟名	構造	階層	延床面積(m ²)	建築年(西暦)	耐震診断※1	耐震改修	耐震工事の必要性	備考		
-	-	-	-	-	-	-	-	-		
施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況		浸水想定区域指定状況		有	浸水想定1.0~2.0m未満					
		土砂災害区域指定状況		無	-					
避難所等の指定有無		無	-							

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無
 <大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア) 現況把握

8-12	棟名	現況評価		
氷野小放課後児童クラブ	-	築年数	-	
		劣化状況	A 施設の使用に支障がない	37/39
			B 軽微な不具合が散見される	0/39
			C 深刻な不具合がある。	2/39
		バリアフリー	トイレ	-
スロープ	-			
エレベーター	-			
出入口自動ドア	-			

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

イ) 評価結果

8-12	棟名	評価結果		
氷野小放課後児童クラブ	-	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	-	4点: 供用開始後15年以内 3点: 供用開始後16年以上30年以内 2点: 供用開始後31年以上45年以内 1点: 供用開始後46年以上
		劣化状況	2	4点: ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点: 半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点: 一部の部位で深刻な不具合がある 1点: 3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	-	4点: 4項目(又は3項目)すべて対応済 3点: 4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点: 4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点: 4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	2.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性能ランク	B	A: 適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B: 施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C: 優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)	

③ 施設の立地状況把握

8-12	立地状況			
氷野小放課後児童クラブ	施設立地リスク（ハザードエリア立地有無）の状況	浸水想定区域 指定状況	指定なし	-
			0.5m未満	-
			0.5～1.0m未満	-
			1.0～2.0m未満	○
			2.0m以上	-
	土砂災害区域 指定状況	指定なし	○	
		イエローゾーン	-	
避難所等指定状況	レッドゾーン	-		
	指定避難所	-		
	福祉避難所	-		
	一時避難場所	-		
		広域避難場所	-	

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標		利用状況			備考
		単位		2017年度	2018年度	2019年度	
8-12	氷野小放課後児童クラブ	在園児数	人	15,797 (1.00)	16,128 (1.02)	15,638 (0.97)	

※利用状況における記載

・数値()書き：前年比 ・網掛け：赤 = 前年より増加、青 = 前年より減少

イ) 過去3年間の施設管理コスト（維持管理費・運営費）及び施設利用料金収入の状況

No	施設名称	年度	収入		支出					
			利用料・使用料	目的外使用料	光熱水費	施設修繕料	指定管理者委託料	委託料	賃借料(土地)	その他負担金(共益費・積立金)
8-12	氷野小放課後児童クラブ	2017年度	76,700	0	4,946	5,455	85,412	0	245	0
		2018年度	80,715	0	5,786	1,849	117,250	0	245	0
		2019年度	82,005	0	6,121	4,097	118,355	0	245	0

※指定管理者委託料に含む

※大東市歳入歳出決算書、各所管課作成の調査票を基に作成

※児童クラブ全体のコストを記載。

1 3) 四条小放課後児童クラブ

① 施設概要

施設名		四条小放課後児童クラブ				No.	8-13			
施設分類	子育て支援施設		運営形態		指定管理者					
所在地	野崎4丁目6-1		地区(中学校区)		四条中学校区					
所管部	生涯学習部		所管課		生涯学習課					
都市計画区域	市街化区域		用途地域		第一種住居地域					
土地合計面積	-		所有区分		土地	市	建物	市		
来客駐車台数	来客用	-	他施設との合築	有無	無	-				
	うち車椅子	-		具体的内容	-					
棟名	構造	階層	延床面積(m ²)	建築年(西暦)	耐震診断※1	耐震改修	耐震工事の必要性	備考		
-	-	-	-	-	-	-	-	-		
施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況		浸水想定区域指定状況		無	-					
		土砂災害区域指定状況		無	-					
避難所等の指定有無		無	-							

※1：耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無
 <大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア) 現況把握

8-13	棟名	現況評価		
四条小放課後児童クラブ	-	築年数	-	
		劣化状況	A 施設の使用に支障がない	37/39
			B 軽微な不具合が散見される	0/39
			C 深刻な不具合がある。	2/39
		バリアフリー	トイレ	-
スロープ	-			
エレベーター	-			
出入口自動ドア	-			

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成) 参照

イ) 評価結果

8-13	棟名	評価結果		
四条小放課後児童クラブ	-	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	-	4点：供用開始後15年以内 3点：供用開始後16年以上30年以内 2点：供用開始後31年以上45年以内 1点：供用開始後46年以上
		劣化状況	2	4点：ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点：半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点：一部の部位で深刻な不具合がある 1点：3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	-	4点：4項目(又は3項目)すべて対応済 3点：4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点：4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点：4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	2.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性能ランク	B	A：適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B：施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C：優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)	

③ 施設の立地状況把握

8-13	立地状況			
四条小放課後児童クラブ	施設立地リスク（ハザードエリア立地有無）の状況	浸水想定区域指定状況	指定なし	○
			0.5m未満	-
			0.5～1.0m未満	-
			1.0～2.0m未満	-
			2.0m以上	-
	土砂災害区域指定状況	指定なし	○	
		イエローゾーン	-	
	レッドゾーン	-		
避難所等指定状況	指定避難所	-		
	福祉避難所	-		
	一時避難場所	-		
	広域避難場所	-		

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標		利用状況			備考
			単位	2017年度	2018年度	2019年度	
8-13	四条小放課後児童クラブ	在園児数	人	26,565 (1.00)	28,186 (1.06)	27,458 (0.97)	

※利用状況における記載

・数値()書き：前年比 ・網掛け：赤 = 前年より増加、青 = 前年より減少

イ) 過去3年間の施設管理コスト（維持管理費・運営費）及び施設利用料金収入の状況

No	施設名称	年度	収入		支出					
			利用料・使用料	目的外使用料	光熱水費	施設修繕料	指定管理者委託料	委託料	賃借料(土地)	その他負担金(共益費・積立金)
8-13	四条小放課後児童クラブ	2017年度	76,700	0	4,946	5,455	85,412	0	245	0
		2018年度	80,715	0	5,786	1,849	117,250	0	245	0
		2019年度	82,005	0	6,121	4,097	118,355	0	245	0

※指定管理者委託料に含む

※大東市歳入歳出決算書、各所管課作成の調査票を基に作成

※児童クラブ全体のコストを記載。

14) 灰塚小放課後児童クラブ

① 施設概要

施設名		灰塚小放課後児童クラブ				No.	8-14		
施設分類	子育て支援施設		運営形態		指定管理者				
所在地	灰塚1丁目5-17		地区(中学校区)		大東中学校区				
所管部	生涯学習部		所管課		生涯学習課				
都市計画区域	市街化区域		用途地域		第二種中高層住居専用地域				
土地合計面積	-		所有区分		土地	市	建物	市	
来客駐車台数	来客用	-	他施設との合築	有無	無	-			
	うち車椅子	-		具体的内容	-				
棟名	構造	階層	延床面積(m ²)	建築年(西暦)	耐震診断※1	耐震改修	耐震工事の必要性	備考	
灰塚小児童クラブ	LS	1	220.00	-	-	-	-	-	
施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況	浸水想定区域指定状況		有		浸水想定0.5~1.0m未満				
	土砂災害区域指定状況		無		-				
避難所等の指定有無	無	-							

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無
 <大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア) 現況把握

8-14	棟名	現況評価		
灰塚小放課後児童クラブ	灰塚小児童クラブ	築年数	-	
		劣化状況	A 施設の使用に支障がない	35/39
			B 軽微な不具合が散見される	2/39
			C 深刻な不具合がある。	2/39
		バリアフリー	トイレ	-
スロープ	-			
エレベーター	-			
出入口自動ドア	-			

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

イ) 評価結果

8-14	棟名	評価結果		
灰塚小放課後児童クラブ	灰塚小児童クラブ	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	-	4点: 供用開始後15年以内 3点: 供用開始後16年以上30年以内 2点: 供用開始後31年以上45年以内 1点: 供用開始後46年以上
		劣化状況	2	4点: ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点: 半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点: 一部の部位で深刻な不具合がある 1点: 3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	-	4点: 4項目(又は3項目)すべて対応済 3点: 4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点: 4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点: 4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
	平均点	2.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均	
	建物性能ランク	B	A: 適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B: 施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C: 優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)	

③ 施設の立地状況把握

8-14	立地状況			
灰塚小放課後児童クラブ	施設立地リスク（ハザードエリア立地有無）の状況	浸水想定区域指定状況	指定なし	-
			0.5m未満	-
			0.5～1.0m未満	○
			1.0～2.0m未満	-
			2.0m以上	-
	土砂災害区域指定状況	指定なし	○	
		イエローゾーン	-	
避難所等指定状況		レッドゾーン	-	
		指定避難所	-	
		福祉避難所	-	
		一時避難場所	-	
		広域避難場所	-	

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標		利用状況			備考
			単位	2017年度	2018年度	2019年度	
8-14	灰塚小放課後児童クラブ	在園児数	人	19,075 (1.00)	18,607 (0.98)	19,402 (1.04)	

※利用状況における記載

・数値()書き：前年比 ・網掛け：赤 = 前年より増加、青 = 前年より減少

イ) 過去3年間の施設管理コスト（維持管理費・運営費）及び施設利用料金収入の状況

No	施設名称	年度	収入		支出					
			利用料・使用料	目的外使用料	光熱水費	施設修繕料	指定管理者委託料	委託料	賃借料(土地)	その他負担金(共益費・積立金)
8-14	灰塚小放課後児童クラブ	2017年度	76,700	0	4,946	5,455	85,412	0	245	0
		2018年度	80,715	0	5,786	1,849	117,250	0	245	0
		2019年度	82,005	0	6,121	4,097	118,355	0	245	0

※指定管理者委託料に含む

※大東市歳入歳出決算書、各所管課作成の調査票を基に作成

※児童クラブ全体のコストを記載。

⑤ 適正な管理・更新に向けた対策の方向性

8-14	灰塚小放課後児童クラブ【灰塚小児童クラブ】									
建物性能の現況	建物性能ランク	B								
	一部の部位で深刻な不具合が生じています。また、バリアフリーは全て未対応です。									
性質等に応じた状況	<ul style="list-style-type: none"> ・過去3年間の利用状況は概ね横ばいです。 ・収入は増加傾向、維持管理・運営費も増加傾向です。 									
実施計画 ※大規模改修等検討目安：築20年、築40年 ※建替検討目安：築50年	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
	築21年経過	建物劣化状況として、一部の部位で深刻な不具合が生じている（評価2）ため、今後、対応方策の検討が必要								
<ul style="list-style-type: none"> ・2021年に築年後21年を経過することになり、今後、修繕等の検討を行う必要があります。 ・また、建物劣化状況として、一部の部位で深刻な不具合が生じている（評価2）ため、今後、対応方策の検討を行う必要があります。 ・なお、当該施設は、浸水想定区域（0.5～1.0m未満）に立地するため、次回の建替え検討時には、施設立地も含めた検討が必要です。 										

15) 三箇小放課後児童クラブ

① 施設概要

施設名		三箇小放課後児童クラブ				No.	8-15			
施設分類	子育て支援施設		運営形態		指定管理者					
所在地	三箇1丁目23番1		地区(中学校区)		谷川中学校区					
所管部	生涯学習部		所管課		生涯学習課					
都市計画区域	市街化区域		用途地域		第一種中高層住居専用地域					
土地合計面積	-		所有区分		土地	市	建物	市		
来客駐車台数	来客用	-	他施設との合築	有無	無	-				
	うち車椅子	-		具体的内容	-					
棟名	構造	階層	延床面積(m ²)	建築年(西暦)	耐震診断※1	耐震改修	耐震工事の必要性	備考		
三箇小児童クラブ	LS	1	155.27	-	-	-	-	-		
施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況		浸水想定区域指定状況		有	浸水想定0.5m未満					
		土砂災害区域指定状況		無	-					
避難所等の指定有無		無	-							

※1: 耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無
 <大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア) 現況把握

8-15	棟名	現況評価		
三箇小放課後児童クラブ	三箇小児童クラブ	築年数	-	
		劣化状況	A 施設の使用に支障がない	35/39
			B 軽微な不具合が散見される	2/39
			C 深刻な不具合がある。	2/39
		バリアフリー	トイレ	-
スロープ	-			
エレベーター	-			
出入口自動ドア	-			

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成) 参照

イ) 評価結果

8-15	棟名	評価結果		
三箇小放課後児童クラブ	三箇小児童クラブ	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	-	4点: 供用開始後15年以内 3点: 供用開始後16年以上30年以内 2点: 供用開始後31年以上45年以内 1点: 供用開始後46年以上
		劣化状況	2	4点: ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点: 半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点: 一部の部位で深刻な不具合がある 1点: 3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	-	4点: 4項目(又は3項目)すべて対応済 3点: 4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点: 4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点: 4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
	平均点	2.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均	
	建物性能ランク	B	A: 適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B: 施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C: 優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)	

③ 施設の立地状況把握

8-15	立地状況			
三箇小放課後児童クラブ	施設立地リスク（ハザードエリア立地有無）の状況	浸水想定区域 指定状況	指定なし	-
			0.5m未満	○
			0.5～1.0m未満	-
			1.0～2.0m未満	-
			2.0m以上	-
	土砂災害区域 指定状況	指定なし	○	
		イエローゾーン	-	
	レッドゾーン	-		
避難所等指定状況		指定避難所	-	
		福祉避難所	-	
		一時避難場所	-	
		広域避難場所	-	

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標		利用状況			備考
			単位	2017年度	2018年度	2019年度	
8-15	三箇小放課後児童クラブ	在園児数	人	15,831 (1.00)	16,782 (1.06)	17,747 (1.06)	

※利用状況における記載

・数値()書き：前年比 ・網掛け：赤 = 前年より増加、青 = 前年より減少

イ) 過去3年間の施設管理コスト（維持管理費・運営費）及び施設利用料金収入の状況

No	施設名称	年度	収入		支出					
			利用料・使用料	目的外使用料	光熱水費	施設修繕料	指定管理者委託料	委託料	賃借料(土地)	その他負担金(共益費・積立金)
8-15	三箇小放課後児童クラブ	2017年度	76,700	0	4,946	5,455	85,412	0	245	0
		2018年度	80,715	0	5,786	1,849	117,250	0	245	0
		2019年度	82,005	0	6,121	4,097	118,355	0	245	0

※指定管理者委託料に含む

※大東市歳入歳出決算書、各所管課作成の調査票を基に作成

※児童クラブ全体のコストを記載。

⑤ 適正な管理・更新に向けた対策の方向性

8-15		三箇小放課後児童クラブ【三箇小児童クラブ】									
建物性能の現況	建物性能ランク	B									
	一部の部位で深刻な不具合が生じています。また、バリアフリーは全て未対応です。										
性質等に応じた状況	<ul style="list-style-type: none"> ・過去3年間の利用状況は増加傾向にあります。 ・収入は増加傾向、維持管理・運営費も増加傾向です。 										
実施計画	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
	築20年経過	建物劣化状況として、一部の部位で深刻な不具合が生じている（評価2）ため、今後、対応方策の検討が必要									
※大規模改修等検討目安：築20年、築40年 ※建替検討目安：築50年	<ul style="list-style-type: none"> ・2021年に築年後20年を経過することになり、今後、修繕等の検討を行う必要があります。 ・また、建物劣化状況として、一部の部位で深刻な不具合が生じている（評価2）ため、今後、対応方策の検討を行う必要があります。 ・なお、当該施設は、浸水想定区域（0.5m未満）に立地するため、次回の建替え検討時には、施設立地も含めた検討が必要です。 										

16) 南郷小放課後児童クラブ

① 施設概要

施設名	南郷小放課後児童クラブ							No.	8-16
施設分類	子育て支援施設			運営形態		指定管理者			
所在地	太子田1丁目12-38			地区(中学校区)		南郷中学校区			
所管部	生涯学習部			所管課		生涯学習課			
都市計画区域	市街化区域			用途地域		第一種住居地域			
土地合計面積	-			所有区分		土地	市	建物	市
来客駐車台数	来客用	-	他施設との合築	有無	無	-			
	うち車椅子	-		具体的内容	-				
棟名	構造	階層	延床面積(m ²)	建築年(西暦)	耐震診断※1	耐震改修	耐震工事の必要性	備考	
南郷小児童クラブ	LS	2	230.67	-	-	-	-	-	
施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況	浸水想定区域指定状況			有	浸水想定1.0~2.0m未満				
	土砂災害区域指定状況			無	-				
避難所等の指定有無	無	-							

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無
 <大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア) 現況把握

8-16	棟名	現況評価		
南郷小放課後児童クラブ	南郷小児童クラブ	築年数	-	
		劣化状況	A 施設の使用に支障がない	35/39
			B 軽微な不具合が散見される	2/39
			C 深刻な不具合がある。	2/39
		バリアフリー	トイレ	-
スロープ	-			
エレベーター	-			
出入口自動ドア	-			

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成) 参照

イ) 評価結果

8-16	棟名	評価結果		
南郷小放課後児童クラブ	南郷小児童クラブ	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	-	4点: 供用開始後15年以内 3点: 供用開始後16年以上30年以内 2点: 供用開始後31年以上45年以内 1点: 供用開始後46年以上
		劣化状況	2	4点: ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点: 半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点: 一部の部位で深刻な不具合がある 1点: 3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	-	4点: 4項目(又は3項目)すべて対応済 3点: 4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点: 4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点: 4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	2.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
		建物性能ランク	B	A: 適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B: 施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C: 優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)

③ 施設の立地状況把握

8-16	立地状況			
南郷小放課後児童クラブ	施設立地リスク（ハザードエリア立地有無）の状況	浸水想定区域 指定状況	指定なし	-
			0.5m未満	-
			0.5～1.0m未満	-
			1.0～2.0m未満	○
			2.0m以上	-
	土砂災害区域 指定状況	指定なし	○	
		イエローゾーン	-	
		レッドゾーン	-	
	避難所等指定状況			指定避難所
			福祉避難所	-
			一時避難場所	-
			広域避難場所	-

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標		利用状況			備考
			単位	2017年度	2018年度	2019年度	
8-16	南郷小放課後児童クラブ	在園児数	人	14,446 (1.00)	17,217 (1.19)	16,677 (0.97)	

※利用状況における記載

・数値()書き：前年比 ・網掛け：赤 = 前年より増加、青 = 前年より減少

イ) 過去3年間の施設管理コスト（維持管理費・運営費）及び施設利用料金収入の状況

No	施設名称	年度	収入		支出					
			利用料・使用料	目的外使用料	光熱水費	施設修繕料	指定管理者委託料	委託料	賃借料(土地)	その他負担金(共益費・積立金)
8-16	南郷小放課後児童クラブ	2017年度	76,700	0	4,946	5,455	85,412	0	245	0
		2018年度	80,715	0	5,786	1,849	117,250	0	245	0
		2019年度	82,005	0	6,121	4,097	118,355	0	245	0

※指定管理者委託料に含む

※大東市歳入歳出決算書、各所管課作成の調査票を基に作成

※児童クラブ全体のコストを記載。

⑤ 適正な管理・更新に向けた対策の方向性

8-16	南郷小放課後児童クラブ【南郷小児童クラブ】									
建物性能の現況	建物性能ランク	B								
	一部の部位で深刻な不具合が生じています。また、バリアフリーは全て未対応です。									
性質等に応じた状況	<ul style="list-style-type: none"> ・過去3年間の利用状況は増加傾向にあります。 ・収入は増加傾向、維持管理・運営費も増加傾向です。 									
実施計画 ※大規模改修等検討目安：築20年、築40年 ※建替検討目安：築50年	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
	築20年経過	建物劣化状況として、一部の部位で深刻な不具合が生じている（評価2）ため、今後、対応方策の検討が必要								
<ul style="list-style-type: none"> ・2021年に築年後20年を経過することになり、今後、修繕等の検討を行う必要があります。 ・また、建物劣化状況として、一部の部位で深刻な不具合が生じている（評価2）ため、今後、対応方策の検討を行う必要があります。 ・なお、当該施設は、浸水想定区域（1.0～2.0m未満）に立地するため、次回の建替え検討時には、施設立地も含めた検討が必要です。 										

17) 住道北小放課後児童クラブ

① 施設概要

施設名	住道北小放課後児童クラブ						No.	8-17		
施設分類	子育て支援施設			運営形態		指定管理者				
所在地	浜町2丁目12			地区(中学校区)		住道中学校区				
所管部	生涯学習部			所管課		生涯学習課				
都市計画区域	市街化区域			用途地域		第一種住居地域				
土地合計面積	-			所有区分		土地	市	建物	市	
来客駐車台数	来客用	-	他施設との合築	有無	無	-				
	うち車椅子	-		具体的内容	-					
棟名	構造	階層	延床面積(m ²)	建築年(西暦)	耐震診断※1	耐震改修	耐震工事の必要性	備考		
-	-	-	-	-	-	-	-	-		
施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況		浸水想定区域指定状況		有	浸水想定2.0~3.0m未満					
		土砂災害区域指定状況		無	-					
避難所等の指定有無		無	-							

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無
 <大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア) 現況把握

8-17	棟名	現況評価		
住道北小放課後児童クラブ	-	築年数	-	
		劣化状況	A 施設の使用に支障がない	35/39
			B 軽微な不具合が散見される	2/39
			C 深刻な不具合がある。	2/39
		バリアフリー	トイレ	-
スロープ	-			
エレベーター	-			
出入口自動ドア	-			

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

イ) 評価結果

8-17	棟名	評価結果		
住道北小放課後児童クラブ	-	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	-	4点: 供用開始後15年以内 3点: 供用開始後16年以上30年以内 2点: 供用開始後31年以上45年以内 1点: 供用開始後46年以上
		劣化状況	2	4点: ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点: 半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点: 一部の部位で深刻な不具合がある 1点: 3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	-	4点: 4項目(又は3項目)すべて対応済 3点: 4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点: 4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点: 4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	2.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性能ランク	B	A: 適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B: 施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C: 優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)	

③ 施設の立地状況把握

8-17	立地状況			
住道北小放課後児童クラブ	施設立地リスク（ハザードエリア立地有無）の状況	浸水想定区域指定状況	指定なし	-
			0.5m未満	-
			0.5～1.0m未満	-
			1.0～2.0m未満	-
			2.0m以上	○
	土砂災害区域指定状況	指定なし	○	
		イエローゾーン	-	
避難所等指定状況	レッドゾーン	-		
	指定避難所	-		
	福祉避難所	-		
	一時避難場所	-		
		広域避難場所	-	

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標		利用状況			備考
			単位	2017年度	2018年度	2019年度	
8-17	住道北小放課後児童クラブ	在園児数	人	15,569 (1.00)	15,938 (1.02)	15,167 (0.95)	

※利用状況における記載

・数値()書き：前年比 ・網掛け：赤 = 前年より増加、青 = 前年より減少

イ) 過去3年間の施設管理コスト（維持管理費・運営費）及び施設利用料金収入の状況

No	施設名称	年度	収入		支出					
			利用料・使用料	目的外使用料	光熱水費	施設修繕料	指定管理者委託料	委託料	賃借料(土地)	その他負担金(共益費・積立金)
8-17	住道北小放課後児童クラブ	2017年度	76,700	0	4,946	5,455	85,412	0	245	0
		2018年度	80,715	0	5,786	1,849	117,250	0	245	0
		2019年度	82,005	0	6,121	4,097	118,355	0	245	0

※指定管理者委託料に含む

※大東市歳入歳出決算書、各所管課作成の調査票を基に作成

※児童クラブ全体のコストを記載。

18) 住道南小放課後児童クラブ

① 施設概要

施設名	住道南小放課後児童クラブ							No.	8-18
施設分類	子育て支援施設			運営形態		指定管理者			
所在地	末広町16番1			地区(中学校区)		住道中学校区			
所管部	生涯学習部			所管課		生涯学習課			
都市計画区域	市街化区域			用途地域		第一種住居地域			
土地合計面積	-			所有区分		土地	市	建物	市
来客駐車台数	来客用	-	他施設との合築	有無	無	-			
	うち車椅子	-		具体的内容	-				
棟名	構造	階層	延床面積(m ²)	建築年(西暦)	耐震診断※1	耐震改修	耐震工事の必要性	備考	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	
施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況		浸水想定区域指定状況		有	浸水想定1.0~2.0m未満				
		土砂災害区域指定状況		無	-				
避難所等の指定有無		無	-						

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無
 <大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア) 現況把握

8-18	棟名	現況評価		
住道南小放課後児童クラブ	-	築年数	-	
		劣化状況	A 施設の使用に支障がない	35/39
			B 軽微な不具合が散見される	2/39
			C 深刻な不具合がある。	2/39
		バリアフリー	トイレ	-
スロープ	-			
エレベーター	-			
出入口自動ドア	-			

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

イ) 評価結果

8-18	棟名	評価結果		
住道南小放課後児童クラブ	-	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	-	4点: 供用開始後15年以内 3点: 供用開始後16年以上30年以内 2点: 供用開始後31年以上45年以内 1点: 供用開始後46年以上
		劣化状況	2	4点: ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点: 半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点: 一部の部位で深刻な不具合がある 1点: 3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	-	4点: 4項目(又は3項目)すべて対応済 3点: 4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点: 4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点: 4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	2.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性能ランク	B	A: 適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B: 施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C: 優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)	

③ 施設の立地状況把握

8-18	立地状況			
住道南小放課後児童クラブ	施設立地リスク（ハザードエリア立地有無）の状況	浸水想定区域指定状況	指定なし	-
			0.5m未満	-
			0.5～1.0m未満	-
			1.0～2.0m未満	○
			2.0m以上	-
	土砂災害区域指定状況	指定なし	○	
		イエローゾーン	-	
避難所等指定状況	レッドゾーン	-		
	指定避難所	-		
	福祉避難所	-		
	一時避難場所	-		
		広域避難場所	-	

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標		利用状況			備考
			単位	2017年度	2018年度	2019年度	
8-18	住道南小放課後児童クラブ	在園児数	人	19,958 (1.00)	20,264 (1.02)	20,920 (1.03)	

※利用状況における記載

・数値()書き：前年比 ・網掛け：赤 = 前年より増加、青 = 前年より減少

イ) 過去3年間の施設管理コスト（維持管理費・運営費）及び施設利用料金収入の状況

No	施設名称	年度	収入		支出					
			利用料・使用料	目的外使用料	光熱水費	施設修繕料	指定管理者委託料	委託料	賃借料(土地)	その他負担金(共益費・積立金)
8-18	住道南小放課後児童クラブ	2017年度	76,700	0	4,946	5,455	85,412	0	245	0
		2018年度	80,715	0	5,786	1,849	117,250	0	245	0
		2019年度	82,005	0	6,121	4,097	118,355	0	245	0

※指定管理者委託料に含む

※大東市歳入歳出決算書、各所管課作成の調査票を基に作成

※児童クラブ全体のコストを記載。

19) 深野小放課後児童クラブ

① 施設概要

施設名		深野小放課後児童クラブ				No.	8-19			
施設分類	子育て支援施設		運営形態	指定管理者						
所在地	深野4丁目15-1		地区(中学校区)	深野中学校区						
所管部	生涯学習部		所管課	生涯学習課						
都市計画区域	市街化区域		用途地域	第一種中高層住居専用地域						
土地合計面積	-		所有区分	土地	市	建物	市			
来客駐車台数	来客用	-	他施設との合築	有無	無	-				
	うち車椅子	-		具体的内容	-					
棟名	構造	階層	延床面積(m ²)	建築年(西暦)	耐震診断※1	耐震改修	耐震工事の必要性	備考		
-	-	-	-	-	-	-	-	-		
施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況		浸水想定区域指定状況		有	浸水想定0.5~1.0m未満					
		土砂災害区域指定状況		無	-					
避難所等の指定有無		無	-							

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無
 <大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア) 現況把握

8-19	棟名	現況評価		
深野小放課後児童クラブ	-	築年数	-	
		劣化状況	A 施設の使用に支障がない	37/39
			B 軽微な不具合が散見される	0/39
			C 深刻な不具合がある。	2/39
		バリアフリー	トイレ	-
スロープ	-			
エレベーター	-			
出入口自動ドア	-			

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成)参照

イ) 評価結果

8-19	棟名	評価結果		
深野小放課後児童クラブ	-	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	-	4点: 供用開始後15年以内 3点: 供用開始後16年以上30年以内 2点: 供用開始後31年以上45年以内 1点: 供用開始後46年以上
		劣化状況	2	4点: ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点: 半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点: 一部の部位で深刻な不具合がある 1点: 3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	-	4点: 4項目(又は3項目)すべて対応済 3点: 4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点: 4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点: 4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	2.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性能ランク	B	A: 適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B: 施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C: 優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)	

③ 施設の立地状況把握

8-19	立地状況			
深野小放課後児童クラブ	施設立地リスク（ハザードエリア立地有無）の状況	浸水想定区域 指定状況	指定なし	-
			0.5m未満	-
			0.5～1.0m未満	○
			1.0～2.0m未満	-
			2.0m以上	-
	土砂災害区域 指定状況	指定なし	○	
		イエローゾーン	-	
避難所等指定状況		レッドゾーン	-	
		指定避難所	-	
		福祉避難所	-	
		一時避難場所	-	
		広域避難場所	-	

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標		利用状況			備考
			単位	2017年度	2018年度	2019年度	
8-19	深野小放課後児童クラブ	在園児数	人	14,625 (1.00)	14,102 (0.96)	15,228 (1.08)	

※利用状況における記載

・数値()書き：前年比 ・網掛け：赤 = 前年より増加、青 = 前年より減少

イ) 過去3年間の施設管理コスト（維持管理費・運営費）及び施設利用料金収入の状況

No	施設名称	年度	収入		支出					
			利用料・使用料	目的外使用料	光熱水費	施設修繕料	指定管理者委託料	委託料	賃借料(土地)	その他負担金(共益費・積立金)
8-19	深野小放課後児童クラブ	2017年度	76,700	0	4,946	5,455	85,412	0	245	0
		2018年度	80,715	0	5,786	1,849	117,250	0	245	0
		2019年度	82,005	0	6,121	4,097	118,355	0	245	0

※指定管理者委託料に含む

※大東市歳入歳出決算書、各所管課作成の調査票を基に作成

※児童クラブ全体のコストを記載。

20) 北条小放課後児童クラブ

① 施設概要

施設名		北条小放課後児童クラブ				No.	8-20		
施設分類	子育て支援施設		運営形態		指定管理者				
所在地	北条6丁目11-1		地区(中学校区)		北条中学校区				
所管部	生涯学習部		所管課		生涯学習課				
都市計画区域	市街化区域		用途地域		第一種中高層住居専用地域				
土地合計面積	-		所有区分		土地	市	建物	市	
来客駐車台数	来客用	-	他施設との合築	有無	無	-			
	うち車椅子	-		具体的内容	-				
棟名	構造	階層	延床面積(m ²)	建築年(西暦)	耐震診断※1	耐震改修	耐震工事の必要性	備考	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	
施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況		浸水想定区域指定状況		無	-				
		土砂災害区域指定状況		有	土砂災害レッドゾーン				
避難所等の指定有無		無	-						

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無
 <大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア) 現況把握

8-20	棟名	現況評価		
北条小放課後児童クラブ	-	築年数	-	
		劣化状況	A 施設の使用に支障がない	37/39
			B 軽微な不具合が散見される	0/39
			C 深刻な不具合がある。	2/39
		バリアフリー	トイレ	-
スロープ	-			
エレベーター	-			
出入口自動ドア	-			

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成) 参照

イ) 評価結果

8-20	棟名	評価結果		
北条小放課後児童クラブ	-	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	-	4点: 供用開始後15年以内 3点: 供用開始後16年以上30年以内 2点: 供用開始後31年以上45年以内 1点: 供用開始後46年以上
		劣化状況	2	4点: ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点: 半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点: 一部の部位で深刻な不具合がある 1点: 3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	-	4点: 4項目(又は3項目)すべて対応済 3点: 4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点: 4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点: 4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	2.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性能ランク	B	A: 適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B: 施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C: 優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)	

③ 施設の立地状況把握

8-20	立地状況			
北条小放課後児童クラブ	施設立地リスク（ハザードエリア立地有無）の状況	浸水想定区域指定状況	指定なし	○
			0.5m未満	-
			0.5～1.0m未満	-
			1.0～2.0m未満	-
			2.0m以上	-
	土砂災害区域指定状況	指定なし	-	
		イエローゾーン レッドゾーン	○	
避難所等指定状況		指定避難所	-	
		福祉避難所	-	
		一時避難場所	-	
		広域避難場所	-	

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標		利用状況			備考
			単位	2017年度	2018年度	2019年度	
8-20	北条小放課後児童クラブ	在園児数	人	12,481 (1.00)	13,327 (1.07)	13,401 (1.01)	

※利用状況における記載

・数値()書き：前年比 ・網掛け：赤 = 前年より増加、青 = 前年より減少

イ) 過去3年間の施設管理コスト（維持管理費・運営費）及び施設利用料金収入の状況

No	施設名称	年度	収入		支出					
			利用料・使用料	目的外使用料	光熱水費	施設修繕料	指定管理者委託料	委託料	賃借料(土地)	その他負担金(共益費・積立金)
8-20	北条小放課後児童クラブ	2017年度	76,700	0	4,946	5,455	85,412	0	245	0
		2018年度	80,715	0	5,786	1,849	117,250	0	245	0
		2019年度	82,005	0	6,121	4,097	118,355	0	245	0

※指定管理者委託料に含む

※大東市歳入歳出決算書、各所管課作成の調査票を基に作成

※児童クラブ全体のコストを記載。

21) 諸福小放課後児童クラブ

① 施設概要

施設名		諸福小放課後児童クラブ				No.	8-21			
施設分類	子育て支援施設		運営形態		指定管理者					
所在地	諸福1丁目2-2		地区(中学校区)		諸福中学校区					
所管部	生涯学習部		所管課		生涯学習課					
都市計画区域	市街化区域		用途地域		第二種中高層住居専用地域					
土地合計面積	-		所有区分		土地	市	建物	市		
来客駐車台数	来客用	-	他施設との合築	有無	無	-				
	うち車椅子	-		具体的内容	-					
棟名	構造	階層	延床面積(m ²)	建築年(西暦)	耐震診断※1	耐震改修	耐震工事の必要性	備考		
-	LS	2	262.44	-	-	-	-	-		
施設立地リスク(ハザードエリア立地有無)の状況		浸水想定区域指定状況		有	浸水想定0.5~1.0m未満					
		土砂災害区域指定状況		無	-					
避難所等の指定有無		無	-							

※1:耐震改修促進法に基づく耐震診断の対象有無
 <大東市公共施設白書施設カルテ、大東市総合防災マップを基に作成>

② 建物性能の現況評価

ア) 現況把握

8-21	棟名	現況評価		
諸福小放課後児童クラブ	-	築年数	-	
		劣化状況	A 施設の使用に支障がない	35/39
			B 軽微な不具合が散見される	2/39
			C 深刻な不具合がある。	2/39
		バリアフリー	トイレ	-
スロープ	-			
エレベーター	-			
出入口自動ドア	-			

※劣化状況評価の詳細は別添資料「各施設の劣化状況評価」(各所管課作成) 参照

イ) 評価結果

8-21	棟名	評価結果		
諸福小放課後児童クラブ	-	評価項目	評価点	評価の考え方
		築年数	-	4点: 供用開始後15年以内 3点: 供用開始後16年以上30年以内 2点: 供用開始後31年以上45年以内 1点: 供用開始後46年以上
		劣化状況	2	4点: ほとんどの部位において施設の使用に支障がない状況 3点: 半数以上の項目で軽微な不具合が散見される 2点: 一部の部位で深刻な不具合がある 1点: 3評価及び2評価のいずれにも該当する
		バリアフリー	-	4点: 4項目(又は3項目)すべて対応済 3点: 4項目(又は3項目)中、1項目のみ未対応 2点: 4項目(又は3項目)中、2項目未対応 1点: 4項目(又は3項目)中、3項目以上未対応
		平均点	2.00	築年数、劣化状況、バリアフリーの3項目平均
	建物性能ランク	B	A: 適正な管理に向けた対策の優先順位は相対的に低い(3.0点を超える) B: 施設状況を踏まえ優先的な保全等の対応が必要(2.0点以上3.0点以下) C: 優先的に適正な管理に向けた対策の検討を行うことが必要(2.0点未満)	

③ 施設の立地状況把握

8-21	立地状況			
諸福小放課後児童クラブ	施設立地リスク（ハザードエリア立地有無）の状況	浸水想定区域 指定状況	指定なし	-
			0.5m未満	-
			0.5～1.0m未満	○
			1.0～2.0m未満	-
			2.0m以上	-
	避難所等指定状況	土砂災害区域 指定状況	指定なし	○
			イエローゾーン	-
			レッドゾーン	-
	避難所等指定状況		指定避難所	-
			福祉避難所	-
一時避難場所			-	
広域避難場所			-	

※大東市総合防災マップを基に作成

④ 施設の性質等に応じた現況把握

ア) 過去3年間の施設の利用状況

No.	施設名称	利用指標		利用状況			備考
			単位	2017年度	2018年度	2019年度	
8-21	諸福小放課後児童クラブ	在園児数	人	24,683 (1.00)	24,481 (0.99)	24,085 (0.98)	

※利用状況における記載

・数値()書き：前年比 ・網掛け：赤 = 前年より増加、青 = 前年より減少

イ) 過去3年間の施設管理コスト（維持管理費・運営費）及び施設利用料金収入の状況

No	施設名称	年度	収入		支出					
			利用料・使用料	目的外使用料	光熱水費	施設修繕料	指定管理者委託料	委託料	賃借料(土地)	その他負担金(共益費・積立金)
8-21	諸福小放課後児童クラブ	2017年度	76,700	0	4,946	5,455	85,412	0	245	0
		2018年度	80,715	0	5,786	1,849	117,250	0	245	0
		2019年度	82,005	0	6,121	4,097	118,355	0	245	0

※指定管理者委託料に含む

※大東市歳入歳出決算書、各所管課作成の調査票を基に作成

※児童クラブ全体のコストを記載。

⑤ 適正な管理・更新に向けた対策の方向性

8-21		諸福小放課後児童クラブ【諸福小児童クラブ】									
建物性能 の現況	建物性能ランク	B									
		一部の部位で深刻な不具合が生じています。また、バリアフリーは全て未対応です。									
性質等に応じた状況	<ul style="list-style-type: none"> ・過去3年間の利用状況は減少傾向にあります。 ・収入は増加傾向、維持管理・運営費も増加傾向です。 										
実施計画 ※大規模改修等検討 目安：築20年、築40 年 ※建替検討目安：築 50年	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
	築3年 経過	建物劣化状況として、一部の部位で深刻な不具合が生じている（評価2）ため、今後、対応方策の検討が必要									
	<ul style="list-style-type: none"> ・建物劣化状況として、一部の部位で深刻な不具合が生じている（評価2）ため、今後、対応方策の検討を行う必要があります。 ・なお、当該施設は、浸水想定区域（0.5～1.0m未満）に立地するため、次回の建替え検討時には、施設立地も含めた検討が必要です。 										

(4) 施設類型別の現況把握結果を踏まえた優先順位の考え方

対策の優先順位について、建物性能ランク及建物立地状況（ハザードエリア指定状況）から考えた場合、「子育て支援施設」については、建物性能ランクが「C」ランクに該当する施設を優先的に今後の対策の必要性等について検討を進めるものとします。また、ハザードエリア指定状況について施設による異なるため、ハザードリスクが高い区域に立地する施設については、次回の建替検討時に施設立地も含めた検討を行うものとします。

表 各施設別の建物性能ランク及びハザードエリア指定状況のまとめ

建物性能ランク	ハザードエリア指定			
	区域指定なし	【浸水】2m未満及び【土砂災害】指定なし	【浸水】2m以上または【土砂災害】100ゾーン	【土砂災害】レッドゾーン
A		8-1.諸福幼稚園（6号棟） 8-1.諸福幼稚園（7号棟）	8-2.北条幼稚園（5号棟）	
B	8-9.子ども発達支援センター（いもりぶらざ）（南館） 8-13.四条小放課後児童クラブ	8-1.諸福幼稚園（5号棟） 8-1.諸福幼稚園（4号棟） 8-1.諸福幼稚園（1号棟） 8-1.諸福幼稚園（3号棟） 8-4.野崎保育所 8-5.南郷保育所 8-6.四条子育て支援センター 8-7.南郷子育て支援センター 8-8.キッズプラザ 8-10.四条北小放課後児童クラブ 8-11.泉小放課後児童クラブ 8-12.氷野小放課後児童クラブ 8-14.灰塚小放課後児童クラブ（灰塚小児童クラブ） 8-15.三箇小放課後児童クラブ（三箇小児童クラブ） 8-16.南郷小放課後児童クラブ（南郷小児童クラブ） 8-18.住道南小放課後児童クラブ 8-19.深野小放課後児童クラブ 8-21.諸福小放課後児童クラブ	8-2.北条幼稚園（3号棟） 8-2.北条幼稚園（4号棟） 8-17.住道北小放課後児童クラブ	8-20.北条小放課後児童クラブ
C			8-3.北条保育所	

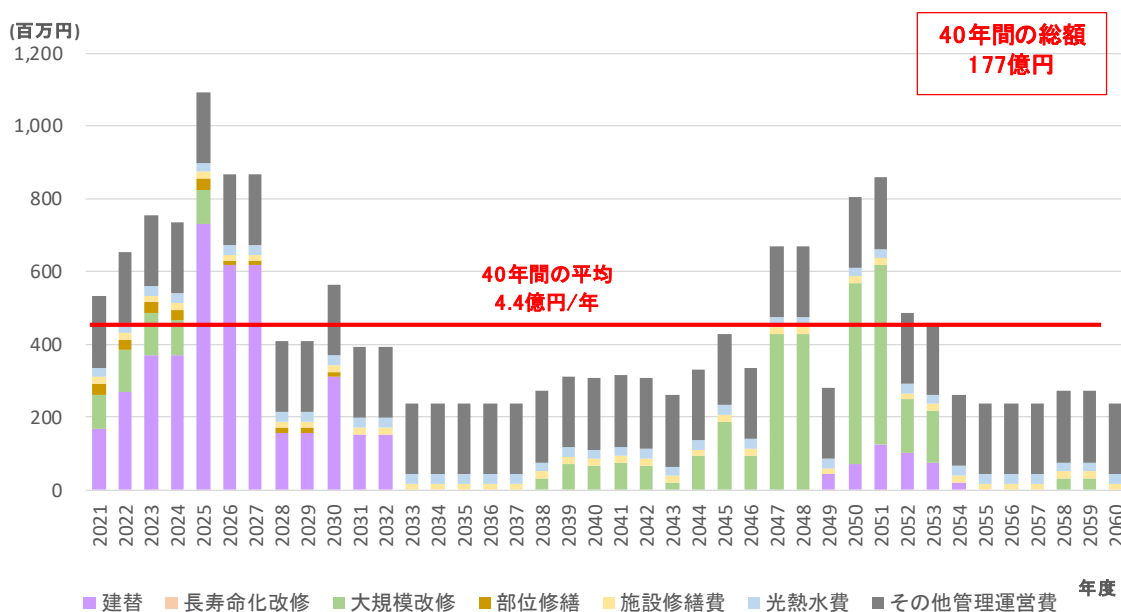
※（★）は避難所等の指定あり

(5) 対策費用

子育て支援施設の施設全体で、今後10年間で約68.9億円の建物維持・更新費（改修・更新費に加え、維持管理・運営費を含む。）が見込まれます。

また、今後の40年間の費用総額として、約177億円（年間あたり約4.4億円）が見込まれますが、長寿命化対策を講じる場合には、約171億円（年間あたり約4.3億円）の費用が見込まれ、一定の削減効果が期待できます。

《現状趨勢ケース》



《長寿命化改修等対策ケース》

